

2015年度事業報告書

公益社団法人 関西経済連合会

CONTENTS

2015年度の主な活動／会員異動	01
2015年度の事業活動	
1. 東京一極集中是正と地方創生をリードする関西モデルの構築	
■複眼型国土構造実現	02-05
■分権改革推進	06-07
■エネルギー・環境戦略構築	06-07
■財政再建	08-09
■企業関連法制構築	08-09
2. 世界トップレベルのイノベーション拠点への成長	
■イノベーション促進	10-11
■都市魅力創造	10-11
■ものづくり産業振興	12-13
3. アジアとの人・ビジネスの交流拡大・連携強化による活力ある地域への成長	
■インバウンド推進	14-15
■アジアビジネス展開	16-17
■多様な人材育成・活用	16-19
■経済連携推進	18-19
■ネットワーク強化	20-21
委員会一覧	22
各委員会等の主な動き	23-31
意見書／会長コメント／報告書	32
附属明細書	32

中期目標1 東京一極集中是正と地方創生をリードする関西モデルの構築

■複眼型国土構造実現

国土審議会や近畿圏広域地方計画協議会・幹事会、国土交通大臣との懇談会等の場において、当会意見を表明。複眼型スーパー・メガリージョン形成や東京一極集中是正の必要性、リニア中央新幹線建設の「国家プロジェクト化」などについて、国土形成計画や広域地方計画に盛り込むよう求めた。

■エネルギー・環境戦略構築

意見書「気候変動に関する国際枠組み構築に対する意見—COP21に向けて—」を発表し、政府に対し要望活動を実施（9月）。国際的に公平で実効性ある枠組みの合意や、約束草案達成に向けた国内対策のあり方などを求めた。

また、パリで開かれたCOP21に参加し、国内外要人との意見交換や、関西の強みである環境・省エネ技術等のプロモーションを実施（12月）した。



近畿圏広域地方計画協議会

中期目標2 世界トップレベルのイノベーション拠点への成長

■イノベーション促進

健康・医療専門委員会を設置（6月）。「生き生き関西ビジョン」の実現に向けて、重点項目（PR活動、ビッグデータの利活用促進、連携大学院等の設置推進）を含む14のアクションを設定、着実に実行した。

また、産学官連携組織である「関西健康・医療創生会議」を設立（7月）し、経済界側の調整役として会の運営等に参画。①医療情報、②遠隔医療、③少子高齢社会のまちづくり、④認知症への対策、⑤人材育成 をテーマに各分科会を設置（8月以降）し、検討を開始した。

■ものづくり産業振興

「ものづくり研究会報告書」を取りまとめ（7月）。ものづくり拠点形成に向け取り組むべきこととして、①技術シーズ橋渡し機能強化に向けた支援機関ネットワークの構築、②ICTを活用したものづくりへの対応、③人材育成を掲げた。

①支援機関ネットワークの構築について、産業技術総合研究所（産総研）や新産業創造機構（NIRO）、近畿経済産業局など関係機関とネットワーク構築に向けた具体的な検討に着手した。



関西健康・医療創生会議設立会合

中期目標3 アジアとの人・ビジネスの交流拡大・連携強化による活力ある地域への成長

■インバウンド推進

各地域が共通して取り組む事業を推進する体制の確立に向け、関西の自治体や経済界、観光推進団体、国の出先機関などの参画を得て「関西国際観光推進本部」を設立（3月）。

また、関西の9つの主要鉄道会社や新関西国際空港などの協力を得て、訪日外国人旅行者向け関西統一交通パス「KANSAI ONE PASS」を創設するなど、受入環境の整備を図った。

■ネットワーク強化

関経連訪中団を派遣（7月）。「日中企業家交流会」を開催し、日中の企業経営者同士で「グローバル競争時代における経営理念の継承と人材育成」や「日中企業双方における新規ビジネス、市場開拓の取り組み」等について、意見交換を行った。



KANSAI ONE PASS

■会員異動

		2015年4月1日	入 会	退 会	2016年3月31日
甲種会員	法人会員	560	5	10	555
	団体会員	127	9	3	133
	個人会員	44	4	5	43
	特別会員	54	12	16	50
	合 計	785	30	34	781
乙種会員		554	10	28	536

▼ 複眼型国土構造実現

事業項目

① 目指すべき国土の構築に向けた取り組み

目標・目指す成果

【目指すべき国土の構築】

- 目指すべき国土の構築に向けた意見発信を通じて、国土形成計画・近畿圏広域地方計画（広域地方計画）に複眼型スーパー・メガリージョンの実現や東京一極集中の是正などの国会意見を反映させる。

【地域における大学のあり方に関する調査研究】

- 東京一極集中是正に向けた経済界・大学双方の役割や課題を明確化するとともに、今後のアクションに向けた産学の共同検討体制を構築する。

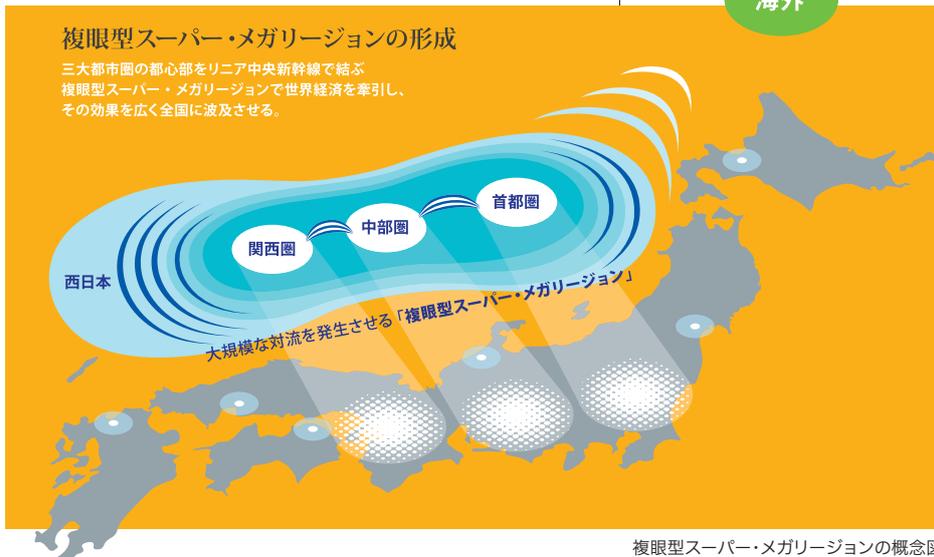
主な実施内容

【目指すべき国土の構築】

- 国土審議会や近畿圏広域地方計画協議会・幹事会、国土交通大臣との懇談会等の場において、国会意見を表明。複眼型スーパー・メガリージョン形成や東京一極集中是正の必要性、その実現に向けた関西の役割（アジアのゲートウェイ）、リニア中央新幹線建設の「国家プロジェクト化」、北陸新幹線早期全線開業などについて、国土形成計画や広域地方計画に盛り込むよう求めた。
- 広域地方計画の策定にあたっては、関西ブランド確立の観点から、計画の名称を「関西広域地方計画」とするよう求めた。
- 東京一極集中是正に向けて、関西広域連合や関西の経済団体との連名で「政府関係機関の移転に関する共同要請」を提出（2月）。加えて、「企業の地方拠点強化税制」の対象地域見直しについて「自民党 予算・税制等に関する政策懇談会」において中部経済連合会とともに意見表明を行った（11月）。

【地域における大学のあり方に関する調査研究】

- アジア太平洋研究所、関西の地方大学の参画を得て共同研究を実施。報告書「地域における大学のあり方～大学を起点に人の流れを変え、地域の発展に貢献する～」を公表（12月）するとともにシンポジウムを開催した（3月）。



複眼型スーパー・メガリージョンの概念図

事業項目

② 日本の発展を支える広域交通・物流ネットワークの整備・強化に向けた取り組み（リニア中央新幹線全線同時開業、北陸新幹線早期全線開業、高速道路ミッシングリンク解消など）

目標・目指す成果

【リニア中央新幹線全線同時開業・北陸新幹線早期全線開業】

- 国・事業者等への働きかけや関西での機運醸成などにより、リニア中央新幹線全線同時開業・北陸新幹線早期全線開業に向けた道筋をつける。

主な実施内容

【リニア中央新幹線全線同時開業・北陸新幹線早期全線開業】

- 当会に新たに「リニア・北陸新幹線専門委員会」を設置（5月）。北陸・関西の自治体や他の経済団体と連携した国への働きかけや、機運醸成活動を実施した。
- リニアについては、「リニア中央新幹線全線同時開業推進協議会」の主催により、スーパー・メガリージョン構想をテーマとするシンポジウムを開催（2月）。構想への理解促進とリニア同時開業の推進を図った。
- 北陸新幹線については、敦賀以西ルートを検討する与党の委員会において、関関連の意見を表明した（2月）。

【目指すべき国土の構築】

- 国土形成計画や広域地方計画に、複眼型スーパー・メガリージョン形成の必要性など当会の考え方が概ね反映された。
- リニア中央新幹線については、国等への働きかけを通じて、国土形成計画・広域地方計画に「国家的プロジェクト」との表現が盛り込まれ、複眼型スーパー・メガリージョンを形成する上での必要性が理解された。
- さらに、リニア中央新幹線及び北陸新幹線について、広域地方計画に、関西の自治体・経済界から早期整備を強く望む声が上がっていることが明記された。
- 広域地方計画の名称については、当会意見が反映され、「関西広域地方計画」となった。
- 国等への働きかけにより、文化庁の京都への全面移転が政府方針として決定した。
- 東京一極集中是正の実現に向けて、オール関西で一体感のある取り組みを行うとともに他地域の経済団体とも連携することができた。

【地域における大学のあり方に関する調査研究】

- 産学共同での調査研究を通じて、東京一極集中是正に向けた地方大学のあり方や課題を明確化・共有するとともに、継続検討の場を設置することについて、合意することができた。



国土審議会



近畿圏広域地方計画協議会



地域における大学のあり方 シンポジウム

【リニア中央新幹線全線同時開業・北陸新幹線早期全線開業】

- リニアについては、全線同時開業に向けた国及び事業者が参画する「検討の場」の設置には至らなかった。
- 北陸新幹線については、与党内に「北陸新幹線敦賀・大阪間整備検討委員会」が発足するなど、早期全線開業に向けた検討の本格化につながった。



北陸新幹線建設促進同盟会等中央要請

目標・目指す成果

【高速道路ミッシングリンク解消】

- 官民の推進体制構築と国への働きかけなどにより、高速道路ミッシングリンクの早期解消に向けた道筋をつける。

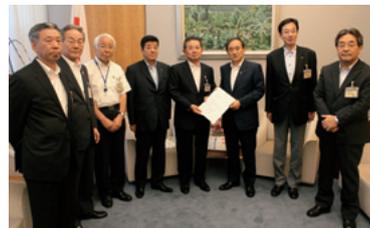
【関西国際空港・阪神港などの利用促進】

- 対外プロモーション活動などを通じて関西国際空港・阪神港などの利用促進を図る。

主な実施内容

【高速道路ミッシングリンク解消】

- 関西の経済界と地元自治体が一体となり、大阪湾岸道路西伸部と淀川左岸線延伸部の事業化をめざす「関西高速道路ネットワーク推進協議会」を設立(6月)。ミッシングリンクの早期解消に向けた国への要望を行った(6月、1月)。
- 関西圏の高速道路のあり方等の検討を開始した国土交通省国土幹線道路部会において、当会の意見を表明した(3月)。



関西高速道路ネットワーク推進協議会要望活動

事業項目

③東北の復興に資する風化・風評防止や新事業創出に向けた取り組み

目標・目指す成果

【人材育成と新事業創出の支援】

- 被災地ニーズに基づき、関西の強みを活かした産業面での支援や人材育成を行うことで、東北地方の復興・発展に寄与する。

【東北と関西の相互理解促進】

- 被災地の取り組みや現状を継続的に発信し、会員企業に対してBUY東北・VISIT東北を促すことで、阪神淡路大震災を経験した関西から東北の復興を支援する。

主な実施内容

【人材育成と新事業創出の支援】

- 関西の経営者マインドを伝えることにより、東北経済の復興・発展を担う経営人材を育成するため、東北大学において関西起業塾を計3回実施(10月～12月)。
- 組込みシステム産業振興機構と連携し、組込み産業の支援を目的に、「組込み適塾」(6月～11月)、出張展示会(9月:ダイキン工業)、「全国組込み産業フォーラム」(2月)を開催。
- 今年度の視察における現地ニーズを受け、大阪において、東北の健康効果を備えた食材に関するマッチングイベントを実施(2月)。

【東北と関西の相互理解促進】

- 復興段階における新たな課題や支援のニーズを調査し、関経連の復興支援活動へ展開するため、震災復興支援担当の参加のもと東北経済連合会・復興庁宮城復興局との意見交換や、津波被害を受けた沿岸部(石巻市、女川町、南三陸町、気仙沼市、陸前高田市)において、水産加工業者等を中心とした現地視察を実施(9月)。
- 評議員会にて、東北3県(宮城、岩手、福島)の特産品を提供。
- 機関誌『経済人』で被災地企業の復興に向けた歩みやその商材をPRする「ともがんぼうろ!東北」企画を新設し、東北経済連合会の協力を得て毎月掲載。



東北視察

評価

【高速道路ミッシングリンク解消】

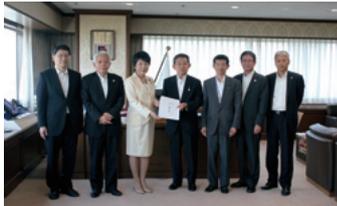
- ミッシングリンク解消に向けた関西の官民が一体となった推進体制を確立することができた。
- 特に大阪湾岸道路西伸部については、2016年度事業化が実現した。

【関西国際空港・阪神港などの利用促進】

- 関空促進協の要望活動の結果、入国審査官緊急増員が行われたほか、2016年度政府予算に入国審査官の定員増および入国審査に関わる設備充実が盛り込まれた。
- 関西の食を海外に紹介することで、関西ブランドの定着とインバウンドの拡大に寄与することができた。

【関西国際空港・阪神港などの利用促進】

- 「関西国際空港全体構想促進協議会」により、急増するインバウンド旅客の受け入れ環境の整備・改善などを国へ要望した(8月、11月)。
- 食輸出拡大の取り組みとして、「第3回ALL関西フェスティバル in クアラルンプール」を開催(9月)。
- 「国際物流戦略チーム」において、「関西総合物流活性化モデル認定事業」を創設。関空・阪神港はじめ関西の物流活性化に向けてPR支援していく5件の事業を認定した(2月)。



関西国際空港全体構想促進協議会要望活動

評価

【人材育成と新事業創出の支援】

- 関西起業塾を通じ、講義では活発な質疑応答がなされ、企業家を目指す東北の学生や将来の経営者候補に対して、関西の経営者マインドをしっかりと伝えることができた。
- 9月に実施した組込み出張展示会では、東北の4企業・団体を含む21企業・団体の参加を得て、東北および関西等の組み込みシステム開発企業が直接メーカーに技術提案するビジネス機会を提供することができた。
- 食材マッチングイベントを通じて、東北企業と、関西企業のバイヤーとの意見交換や商談が活発に行われ、取引が開始する等、新しいビジネスベースでの連携が実現した。

【東北と関西の相互理解促進】

- 9月に実施した視察を通じて、人材育成や情報発信などの従来の取り組みが東北の復興に寄与しているとの評価を得た。今後に向けては、ビジネスマッチング機会のさらなる拡大について期待が寄せられた。
- 特産品の提供を通じて、風化・風評被害防止に寄与した。
- 機関誌「経済人」を通じて、復興に向けて奮闘している被災地企業の現状について会員企業の理解促進を図った。



関西起業塾 ユージン精機 小谷社長



関西起業塾 ベルトラン ベルトラン社長



関西起業塾 スターフードジャパン 新古代表取締役



出張展示会

▼分権改革推進

事業項目

④分権型道州制の実現と関西広域連合の発展支援

目標・目指す成果

- 関西広域連合の発展支援や特区制度の活用により、関西が地方分権や地方創生を牽引する。

主な実施内容

- 関西広域連合との意見交換会を継続的に実施(7月、1月)。目指すべき国土の構築や広域観光の推進に向けて、意見交換を行った。
- 国家戦略特区に指定されている兵庫県養父市を訪問(11月)。養父市長と意見交換を行うとともに、特区制度を活用した農業に関する自治体と企業の取り組みを視察した。

▼エネルギー・環境戦略構築

事業項目

⑤経済成長の根幹を担う電力供給の早期安定化と現実的なエネルギーミックス、環境政策の推進

目標・目指す成果

【当面の電力供給安定化】

- 意見発信・要望や理解促進活動を通じた、安全が確認された原子力発電所の早期再稼働の実現。

【中長期エネルギー・環境政策の推進】

- 政府への意見発信・要望や理解促進、世論喚起活動を通じた、現実的なエネルギーミックス構築の実現。
- COP21等での意見発信を通じた、産業界にとって実効性ある地球温暖化対策の新たな枠組み構築の実現。

【関西の環境技術による国際貢献の推進】

- 「環境・エネルギー技術・製品事例集」を通じた、関西企業の環境・エネルギー技術の国内外への普及拡大。
- 「インダストリアルツアー」を通じた、関西へのインバウンド促進。

【企業の環境活動の実践や人材育成への支援】

- セミナーを通じた、中堅・中小企業の自主的、継続的な環境対策や省エネ活動の促進。
- ツアープランを活用した、若年層を対象とした見学ツアーの開催。

主な実施内容

【当面の電力供給安定化】

- 福井県原子力発電所所在市町協議会との懇談会を開催(8月)。早期再稼働に向け協力していくことを合意した。
- 視察会「関西電力(株)高浜原子力発電所視察会」を開催(8月)。

【中長期エネルギー・環境政策の推進】

- 意見書「エネルギーミックス構築に向けた提言」を発表し、与党に対し要望活動を実施(4月)。「S+3E+M」(※)の観点や原子力発電の重要性などを踏まえたエネルギーミックスの構築を求めた。
(※:エネルギー供給の安全性(S)+エネルギーセキュリティ(安全保障・安全供給)と環境性と経済性(3E)+マクロ経済への影響(M))
- 意見書「気候変動に関する国際枠組み構築に対する意見—COP21に向けて—」を発表し、政府に対し要望活動を実施(9月)。国際的に公平で実効性ある枠組みの合意や、約束草案達成に向けた国内対策のあり方などを求めた。
- パリで開かれたCOP21に参加し、国内外要人との意見交換や、関西の強みである環境・省エネ技術等のプロモーションを実施(12月)。
- パンフレット「私たちはこう考える!エネルギー政策が大事な理由」を若年層向けに全面改訂。



COP21に向けた要望活動



養父市長との意見交換

評価

- 関西広域連合との意見交換会ではオール関西で解決すべき課題を共有し、官民一体で取り組みを推進していく方針を確認した。
- 当会から提案した「農業の工業化」の必要性について、養父市長からも賛意が示され、地方創生の全国モデルとして、具体的な実行に移すための構想を検討していくことで合意した。

【関西の環境技術による国際貢献の推進】

- 環境・エネルギー技術・製品事例集ホームページやインダストリアルツアープランを更新。大阪市との会合や日本貿易振興機構の会合、COP21サイドイベント、当会からの海外ミッションにおいてPRしたほか、省エネセンター、地球環境関西フォーラム、国際協力機構等、他団体と連携し広く周知。インダストリアルツアーは訪日団体や在日海外関係者等を対象に延べ10回実施。



COP21サイドイベントでのPR

【企業の環境活動の実践や人材育成への支援】

- 若年層と企業経営者と有識者との対話の場として、大学におけるシンポジウム開催を計画。関係企業・大学・省庁・自治体・政治家・マスコミと意見交換を実施。
- 企業の省エネ促進支援を目的とし、夏のエコスタイルキャンペーンや従業員に対する節電呼びかけチラシの配付等、環境啓発活動を実施。

評価

【当面の電力供給安定化】

- 九州電力の川内原発(8月)、関西電力の高浜原発の再稼働(1月)が実現。

【中長期エネルギー・環境政策の推進】

- 政府から示された約束草案では、目指すべき「エネルギーコスト水準」など、当会の主張と比較して不十分な点もあるが、「S+3E+M」の視点や、原子力発電の重要性を踏まえたものとなり、当会意見が概ね反映された。
- COP21で採択された「パリ協定」はプレッジ&レビュー方式が採用され、米中を含む全ての国が参加するなど、当会意見が概ね反映されたものとなった。

【関西の環境技術による国際貢献の推進】

- 国内外要人から関西の強みである環境・省エネ技術等に対し、高い関心と期待が寄せられた。また、世界のエネルギー・環境政策や技術の動向を把握することにより、今後の取り組みの方向性を明確化できた。

【企業の環境活動の実践や人材育成への支援】

- 産業部門だけでなく、民生部門の省エネを促進し、需要超過の回避に貢献できた。

▼ 財政再建

事業項目

⑥ 財政健全化と成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現

目標・目指す成果

- 財政健全化と経済成長の両立に向けた意見発信を通じて、経済財政政策に当会意見を反映させる。
- 地域経済の動向を定期的に把握し、意見発信の基礎データを整備するとともに、会員企業にとって有益な情報提供を行うことで会員サービスの充実を図る。

主な実施内容

- 「財政健全化計画に対する意見」を発表するとともに、政府・与党に対し要望活動を実施(5月)。持続可能な社会保障制度の構築に向けた改革の推進や、歳出の選択と集中などを求めた。
- 「2016年度税制改正に対する要望」を発表(9月)するとともに、自民党「予算・税制に関する政策懇談会」にて要望を実施(11月)。法人実効税率の引き下げや、消費税率10%への引き上げ時の軽減税率導入反対、東京一極集中是正のための地方拠点強化税制の見直しなどを求めた。



予算・税制に関する政策懇談会



財務省幹部と関西経済団体との意見交換会

▼ 企業関連法制構築

事業項目

⑦ 競争力強化・企業存立基盤に資する法制度・会計制度等の構築

目標・目指す成果

【企業関連法制】

- 会員企業に対し、コーポレートガバナンスや企業関連法制に関する情報提供を行うことで会員サービスの充実を図るとともに、企業関連法制に係る規制改革を実現する。

【労働政策】

- 労働組合との継続的な意見交換を通じて建設的な労使関係の構築に寄与する。
- 人事労務管理に関する情報発信を通じて会員サービスの充実を図る。

主な実施内容

【企業関連法制】

- 政府、学識者、企業経営者を講師に招いた企業法制委員会「持続的な企業価値向上に向けた講演会」(今年度4回)やコーポレートガバナンス研究会(8月、2月)での議論などを通じて、「わが国企業の持続的な企業価値向上に関する調査研究報告書」骨子案をとりまとめ(3月)。



持続的な企業価値向上に向けた講演会
塩野義製薬 手代木社長



持続的な企業価値向上に向けた講演会
宝ホールディングス 大宮副会長

- 「規制改革へ向けた取り組み講演会」(9月)、「独占禁止法に関する講演会」(2月)、「改正景品表示法に関する講演会」(3月)などを開催し、会員企業へ情報提供。
- 会員企業の声を集約し、競争政策や環境規制、都市計画や建築、医療、観光に関するものなどさまざまな観点から、23件の規制改革提案を実施。

評価

- 金融・財政政策のトップである日本銀行総裁との懇談会(9月)や、財務省幹部との意見交換会(11月)を実施。日本銀行総裁に対しては、地域経済へのきめ細かい目配りとデフレ脱却に向けた適切な金融政策のかじ取りを求めた。
- 大学生や若手社会人をターゲットとした経済財政セミナー「日本の財政のこれからを考える」(2月)を初めて開催し、日本の財政健全化の必要性について次世代層への教育に取り組んだ。
- 大阪商工会議所と共同での「経営・経済動向調査」の実施・公表(四半期ごとの定点観測)。



日本銀行総裁との懇談会



経済財政セミナー

- 財政健全化計画については、プライマリーバランスの黒字化への具体的な道筋が不明確であり、今後も継続的なフォローの必要があるものの、総論として多くの当会意見が反映された。なお、「新・三本の矢」等による新たな歳出拡大等についても注視していく必要がある。
- 税制改正要望について、法人実効税率の引き下げについては当会主張が実現した。一方で、軽減税率導入反対、地方拠点強化税制の見直しについては反映されなかった。
- 日本銀行総裁からは、デフレからの脱却と2%の物価安定目標の実現、必要に応じた金融政策の調整などの方針が示され、当会主張と金融政策の方向性が一致していることが確認できた。
- 経済財政セミナーでは、多数の現役大学生の参加があったほか、法人会員や乙種会員の代表者の参加もあり、幅広い層への情報提供ができた。
- 時節に応じてさまざまな角度から関西経済の旬な情報を分析し、日本銀行や財務省、会員企業への適時適切な情報提供ができた。

評価

【労働政策】

- 連合大阪との定期協議の場である「大阪労使会議」(10月、2月)を開催。女性の活躍推進や2016年の春季生活闘争などについて意見交換を行った。
- 労働関連法制に関する動向把握などにに基づき「労働情報月報」を発行。また、外部有識者などを招き「労働情報講演会」を12回開催。



大阪労使会議

【企業関連法制】

- 企業の持続的な企業価値向上に関する研究調査について、講演会・意見交換会、研究会を通じての論点整理と意見集約を進めることができた。
- 競争政策や規制改革等、会員企業の関心が高い企業法制に関連する事項について有効な情報提供を行うとともに、会員企業の声を集約し規制改革提案につなげることができた。

【労働政策】

- 女性の活躍推進に関する当会の考え方について、関係機関の理解を得ることができた。
- 会員企業に対し、労働関係法制など人事労務担当者の関心が高いと思われるテーマについてタイムリーな情報提供ができた。

▼イノベーション促進

事業項目

①健康・医療イノベーション創出による健康・医療産業発展および健康社会の実現

目標・目指す成果

- 「生き活き関西“健康・医療”先進地域ビジョン(生き活き関西ビジョン)」の実現に向けたアクションプランを策定・実行する。
- 健康・医療産業発展および健康社会実現に向けた、継続的な産学官連携の共通プラットフォームを構築する。
- 国際戦略総合特区、国家戦略特区を活用したプロジェクトの支援を行うと同時に、更なる規制緩和・インセンティブの獲得を目指す。
- 産学官連携による健康科学イノベーション促進のための「健康科学ビジネス推進機構」の活動推進。

主な実施内容

- 健康・医療専門委員会を設置(6月)。「生き活き関西ビジョン」の実現に向けて、重点項目(PR活動、ビッグデータの利活用促進、連携大学院等の設置推進)を含む14のアクションを設定、着実に実行した。例としてPR活動では「メディカル・ジャパン2016大阪」(2月)において当会のブースを出展し、当会等の取り組みの発信を行った。ビッグデータ利活用促進に向けては、ワーキンググループを設置し、今後の活動の方向性をとりまとめた(1月)。また、関西財界セミナー(2月)において、新たなアクションの実施等の方向性を抽出した。
- 産学官連携組織である「関西健康・医療創生会議」を設立(7月)、経済界側の調整役として会の運営等に参画。①医療情報、②遠隔医療、③少子高齢社会のまちづくり、④認知症への対策、⑤人材育成 をテーマに各分科会を設置(8月以降)し、検討を開始。また、設立記念シンポジウム(12月)では、各分科会の活動の方向性等が示された。
- 関西広域連合と共同で事務局を運営。関西イノベーション国際戦略総合特区では、51プロジェクト92案件(グリーン分野含む)の事業が認定(第14回計画認定時点)。また、国家戦略特区では、国の提案募集に対して、13項目を意見提出した(6月)。
- エビデンスに基づく健康関連産業の振興をめざし、健康科学ビジネス推進機構の活動に参画し、先進的な健康関連の製品や研究開発等の取り組みを「健康科学ビジネスセレクションズ」として選出した。

▼都市魅力創造

事業項目

②人・企業を呼び込みイノベーションを生み出す魅力あるまちづくり

目標・目指す成果

- うめきた2期区域について、中核機能の検討などを通じて、先進的産業を生み出し成長を牽引する、イノベーション的な産業集積拠点に向けたまちづくりを推進する。

主な実施内容

- うめきた2期区域中核機能推進会議に参画。2016年度以降に予定される民間事業者の二次募集に向け、イノベーションの核となる3つの中核機能(新産業創出機能、知的人材育成機能、国際集客・交流機能)がその力を最大限発揮するための方策について検討。
- 大阪駅周辺地域部会において、イノベーションを推進するための総合コーディネート機関の必要性について合意。(11月)
- うめきた2期区域の暫定利用の方法についても委員会に参画。



関西財界セミナー分科会



関西健康・医療創生会議設立会合



関西健康・医療創生会議設立シンポジウム



健康科学ビジネスセレクションズ

評価

- 健康・医療専門委員会と関西健康・医療創生会議を車の両輪とした、「生き生き関西ビジョン」実現に向けた推進体制が確立するとともに、着実にアクションを実行することができた。
- 第54回関西財界セミナーでは、産学官に、新たに地域住民の「民」を加えた「産学官民」の連携に取り組むことで、イノベーションの「共創」と「循環」を促し、関西全体がひとつの「健康・医療メガクラスター」として成長する方針を共有した。
- 関西イノベーション国際戦略総合特区では、既存事業のフォローアップの実施や、国との新規案件の調整をはかり認定を受けることができた。また、国家戦略特区については、会員企業の声をとりまとめ、規制緩和等を国に対して提案を実施した。

評価

- 総合コーディネート機関の設立を合意し、まちづくりの骨格を固めるとともに、二次募集開始に向け、民間事業者に求める要件の具体化を図ることができた。



大阪駅周辺地域部会

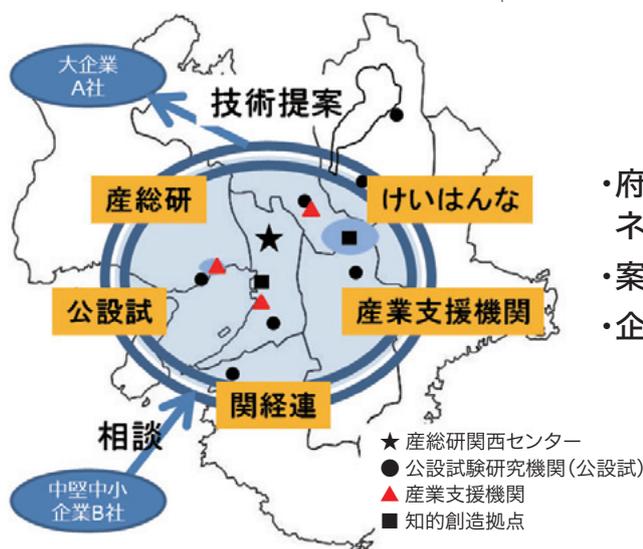
▼ものづくり産業振興

事業項目

③ 関西の強みを活かしたものづくり産業拠点の形成

目標・目指す成果

- 技術シーズ橋渡し機能の強化やその実現に向けた国への働きかけを通じて、オープンイノベーションを促進するための研究・技術開発環境を整備する。
- 人材育成プログラムの実施や国への働きかけなどを通じて、産業力の更なる強化に資する基盤技術の維持・継承に寄与する。
- 我が国の科学技術の振興と産業競争力の強化に向けた意見発信を通じて、第5期科学技術基本計画に、地域イノベーションの創出、世界の新たな潮流への対応を含めた当会意見を反映させる。



支援機関ネットワーク概念図

主な実施内容

- ものづくり産業研究会の検討結果および関経連ドイツ訪問団(2015年3月)の成果を「ものづくり研究会報告書」として取りまとめ(7月)。ものづくり拠点形成に向け取り組むべきこととして、①技術シーズ橋渡し機能強化に向けた支援機関ネットワークの構築、②ICTを活用したものづくりへの対応、③人材育成を掲げた。
- 支援機関ネットワークの構築について、産業技術総合研究所(産総研)や新産業創造機構(NIRO)、近畿経済産業局など関係機関との意見交換を実施。
- 意見書「第5期科学技術基本計画の策定に向けた提言」を発表(11月)。研究開発成果を事業化につなげる橋渡し機能強化、人材の確保・育成、ICT利活用社会への対応、未来社会を見据えた次世代産業への重点投資などを求めた。
- 大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアムおよび大阪科学技術センターと共同で、「実践的プログラム『金属・材料工学』」を実施(10~11月)。

- 府県域を超えた支援機関同士のネットワークを構築
- 案件毎に最適な支援機関が対応
- 企業に対して技術開発提案を実施

事業項目

④ 新たなステージに向けたけいはんな学研都市の活性化

目標・目指す成果

- アクションプランの着実な実施を通じて、けいはんな地域の研究者が幅広く意見交換や情報共有する場を構築する。
- うめきた等を活用し、立地機関の優れた技術や研究成果を発信する。
- 2016年度以降の概ね10年間にわたるけいはんな学研都市のビジョンおよび戦略について検討を進め、次期ステージプランを策定する。
- けいはんな学研都市の中長期ビジョンおよび戦略についての検討を進め、次期ステージプランや第5期科学技術基本計画に当会意見を反映させる。

主な実施内容

- イノベーション交流会を6回開催。
- 「けいはんな情報通信フェア」(10月)や「先端シーズフォーラム」(2月)等のイベントを継続開催。けいはんなに立地する各機関の優れた技術や成果を広く情報発信した。
- 次期ステージプランを策定。2014年度に地元で策定した「けいはんな学研都市 新たなステージのあり方」をもとに、国への働き掛けを強め、けいはんな学研都市のビジョンや戦略を策定した。
- 第5期科学技術基本計画に向けた意見書において、つくば研究学園都市とのナレッジ・リンク形成・拡大に向けた、けいはんな学研都市への知的拠点集約などを求めた。

評価

- ものづくり産業研究会の活動を通じて、①グローバルサプライチェーンの一翼を担う企業が集積する地域、②顧客価値を提供する新たな製品を生み出し、発信し続ける地域を目指す、といった関西が目指すべき方向性を明確化した。
- 支援機関ネットワークの構築について、関係機関と基本合意が成立。これを受けて各機関が担う役割などの具体的な検討に着手した。
- 関西の産業特性に合致し、かつ基礎技術を体系的に習得できる教育プログラムが稀であることを背景に、基盤技術の維持・継承に資するものとして受講者からは好評を得ている。
- 第5期科学技術基本計画に技術シーズを事業化につなぐ橋渡し機能強化や大変革時代に対応した国際標準化戦略の推進など、当会の意見がおおむね反映された。



第5期科学技術基本計画策定に向けた要望活動



ものづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」

評価

- 定期的なイノベーション交流会を開催することにより、研究者の連携、交流を促すとともに、けいはんなの魅力を発信する活動が定着した。
- 「新たな都市創造プラン」をとりまとめ、国と地元の関係者からなる「けいはんな新たな都市創造会議」を設立。文化・学術の振興、イノベーション推進、都市形成、都市運営を推進する体制が構築された。
- 第5期科学技術基本計画に「産学官の人材・知・資金が集積し、共創を誘発する場」として、つくば研究学園都市と共にけいはんな学研都市が記載されるなど、当会意見が反映された。



けいはんな学研都市新たな都市創造委員会

▼インバウンド推進

事業項目

① 関西広域観光戦略に基づくインバウンド推進

目標・目指す成果

【広域観光振興の推進体制の確立】

- 関西の官民が一致協力して広域観光振興に取り組むための新たな推進体制を確立する。

【関西への誘客のための情報発信】

- 海外でのプロモーションなどを通じて関西の魅力を広く発信することで、関西を訪問する外国人観光客の更なる増加を図る。

【魅力的な関西観光圏の整備促進】

- 関西の魅力的な観光資源を有機的に結合した観光ルートの整備や、交通利便性の改善などにより、外国人観光客の受け入れ環境の整備を図る。

【関西ワールドマスターズゲームズ(関西WMG)等の国際イベントの推進】

- 東京オリンピック・パラリンピック、関西WMG等の国際イベントを推進するとともに、イベントを通じて関西の魅力を発信し、更なるインバウンド拡大につなげる。

主な実施内容

【広域観光振興の推進体制の確立】

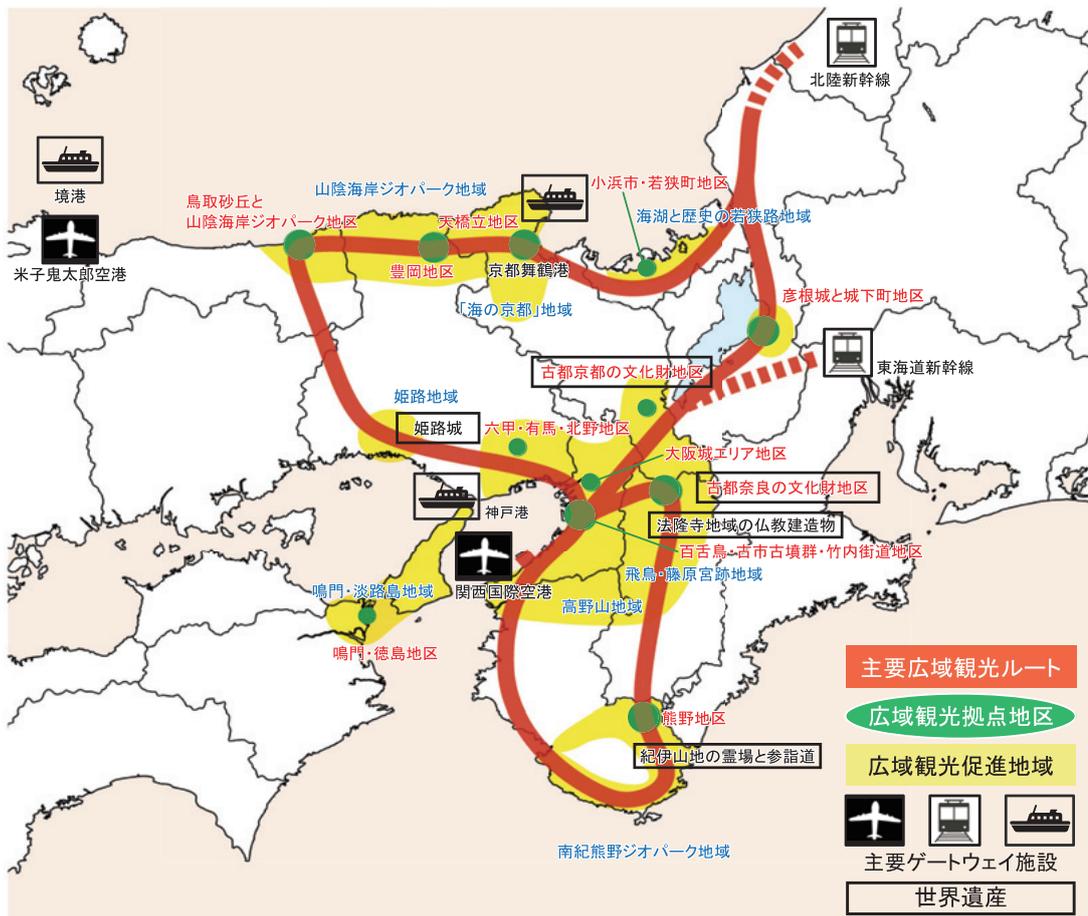
- 各地域が共通して取り組む事業を推進する体制の確立に向け、関西の自治体や経済界、観光推進団体、国の出先機関などの参画を得て「関西国際観光推進本部」を設立(3月)。



関西国際観光推進本部設立会議

【関西への誘客のための情報発信】

- 国土交通省「ビジット・ジャパン地方連携事業」を活用し、中国での関西PR番組を放送。はなやか関西ブランドの浸透を図るとともに、関西への誘客プロモーションを行った。
- 総務省「地域の創意工夫による地域経済活性化に資する放送コンテンツ海外展開モデル事業」に申請し、認定された(9月)。これを受け、台湾にて広域観光周遊ルート「美の伝説」を紹介する番組を放送し、関西の魅力を発信した。



広域観光周遊ルート「美の伝説」

【魅力的な関西観光圏の整備促進】

- 近畿経済産業局、近畿運輸局および関西広域連合などの14機関の参画を得て「はなやかKANSAI魅力アップフォーラム（事務局：関経連）」を設立（6月）。外国人観光客に限らず、外国人のビジネスパーソンや留学生などの受け入れに向けて関西の強みや克服すべき課題を議論・共有した。2月には、第2回「はなやかKANSAI魅力アップフォーラム」を「関西領事館フォーラム」と共同開催し、10月に設置した「はなやかKANSAI魅力アップ研究会（事務局：近畿経済産業局）」で取りまとめた関西の更なる魅力アップに向けた方策の提案や関西における主な先進事例の紹介などを行った。
- 関西広域連合、関西地域振興財団とともに、関西の広域観光周遊ルート「美の伝説（THE FLOWER OF JAPAN, KANSAI）」を策定し、国土交通省の「広域観光周遊ルート形成促進事業」に認定（6月）。国から得られる促進事業費を活用し、観光ルートの整備や観光プロモーションを行った。
- 関西の9つの主要鉄道会社や新関西国際空港などの協力を得て、訪日外国人旅行者向け関西統一交通パス「KANSAI ONE PASS」を創設。2016年4月より実証実験として発売する。



KANSAI ONE PASS

- 無料Wi-Fiの利用環境整備として、「KANSAI Free Wi-Fi（仮称）」の実現に向け、関西国際空港における認証連携事業を実施し、利便性向上を図った。
- 西日本広域観光ルート検討会（事務局：関経連）において、国のピジット・ジャパン地方連携事業にも採択され、中国旅行社の支援やPRパンフレット制作などを行い、約1,000名の旅行者を上海から西日本エリアに誘客した。

【関西WMG等の国際イベントの推進】

- 関西WMG2021組織委員会総会を開催（5月）。組織委員会メンバーや協賛企業など約400名が参加。大会会期を2021年5月15日～30日の16日間とすることなどを決定した。また、大会基本計画の策定、大会マスコットの決定や開催競技・種目の募集なども行った。



関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会総会

【広域観光振興の推進体制の確立】

- 「関西国際観光推進本部」の設立により、関西の広域観光振興の核となる官民の連携体制を確立することができた。

【関西への誘客のための情報発信】

- はなやか関西シンボルマークや海外メディアを活用したブランディング、プロモーションなどを通じて、関西を訪問する外国人観光客の更なる増加に寄与することができた。
- 2015年に関西を訪問した外国人観光客は約790万人（関経連事務局試算）となり、関西広域観光戦略に定める2020年800万人の目標は前倒しで達成できる見込みである。

【魅力的な関西観光圏の整備促進】

- 「美の伝説」の策定や「KANSAI ONE PASS」の創設などにより、外国人観光客にとって魅力的かつ利便性の高い受け入れ環境を整備することができた。

【関西WMG等の国際イベントの推進】

- 関西WMG開催に向けた機運醸成を図るとともに、大会日程の決定等、具体的な内容の検討を進めることができた。

▼アジアビジネス展開

事業項目

② 関西有望分野におけるアジアへのビジネス展開支援

目標・目指す成果

- アジア各国のニーズ把握・関西有望分野の発信により、企業のアジアへのビジネス展開を支援する。

主な実施内容

- アジア各国要人との表敬・懇談の場を通じて、環境・防災などの関西有望分野における技術・経験を発信。また、関連技術や施設を視察するインダストリアルツアーを10件実施。
- 昨年の経済調査団派遣を契機として、フィリピン官民合同ミッション団(貿易産業省、環境天然資源省、フィリピン商工会議所の幹部)が来阪(5月)。関西の廃棄物焼却処理・リサイクル施設の視察とともに、関西企業・自治体とのラウンドテーブルを開催した。



家電リサイクル施設視察

▼多様な人材育成・活用

事業項目

③ 女性の活躍推進など多様な働き方を支える雇用システムの構築

目標・目指す成果

- 女性の活躍推進や多様な働き方を支える雇用システム構築に向けた労使連携による取り組みの推進により、関西におけるダイバーシティ推進の機運醸成を図る。

主な実施内容

- 米国総領事館との共催により、関西企業の中堅リーダーを対象に、第2回「女性のエンパワメントのための米国派遣プログラム」を実施(5~11月)。プログラムには男性も参加し、ダイバーシティ推進に向けた課題を議論・共有。研修での学びを踏まえた自社への提案や自らの目標・アクションプランなどを、研修生派遣企業幹部を交えた研修報告会で発表した。



米国派遣プログラム

評価

- 当会が共催したミャンマーシンポジウムに招聘したウィン・アウン ミャンマー商工会議所連合会会長はじめミャンマーの政財界要人向けに、環境・防災技術を紹介するインダストリアルツアーを実施した。



防災設備・機器展示施設視察

- 各種表敬・懇談を通じて相手国ニーズを把握するとともに、関西有望分野に対する関心を喚起することができた。
- フィリピン官民合同ミッション団受け入れでは、インダストリアルツアーと合わせてラウンドテーブルによる双方向のコミュニケーションを実施することにより、今後の関係強化や関西企業のアジアビジネス展開に向けた足がかりを築くことができた。
- ウィン・アウン会長からは、日本の高度な技術を知る貴重な機会になったとコメントがあった。

評価

- 2014年度に取りまとめたダイバーシティ研究会の結果を踏まえ、女性の活躍推進に資する雇用システムのあり方の検討チームを設置。有識者や会員企業へのヒアリングを実施した。
- また、男性管理職対象の啓発セミナー（7、8月）や女性ネットワーク構築のための交流会（10月）、連合大阪との共同アンケートやシンポジウム（10月）などを開催。



女性ネットワーク構築のための交流会



連合大阪との共同シンポジウム

- 米国派遣プログラムでは、女性の活躍推進に対する企業の関心も高く、研修生派遣企業から好評を得た。参加者も大いに啓発を受けており、修了後も自主的にネットワーキング活動が行われるなど、関西におけるダイバーシティ推進の機運醸成を図ることができた。
- 啓発セミナーや交流会は参加者から好評であり、男性の意識改革、女性のネットワーク構築の契機を提供することができた。
- 雇用システム検討チームでは、働く女性が就業継続し、キャリアアップを目指すうえでの現状、制度の課題と対応の方向性を整理した。
- アンケートでは、会員企業の女性活躍推進の現状を把握することができた。加えて、女性の就業継続やキャリア意識向上には、上司による女性部下の育成や同僚のサポートが重要であることを明らかにすることができた。初めての労使共催となったシンポジウムでは、企業で取組むべき課題を発信することができた。

事業項目

④ 親関西人材の拡大、関西経済の活性化に資する人材の育成・活用

目標・目指す成果

【アジアの将来を担う人材の育成】

- 人材育成プログラムを通じ、アジアと関西とのパイプ役となる「親関西人材」の育成・拡大を図る。

【留学生の就業支援】

- 留学生と企業の相互理解促進により、関西の中堅・中小企業への留学生の就業・定着を支援する。

主な実施内容

【アジアの将来を担う人材の育成】

- 「関経連－MJCビジネスアイデアコンテスト」を開催(8月)。ミャンマーの産業人材がビジネスにおける企画立案力などを競い合った。
- 太平洋人材交流センターとの連携のもと、第36回「関経連アセアン経営研修」を開催(11月)。「環境経営を実現するために」をテーマに、アジア各国の企業経営幹部に対し、環境に配慮した新たなビジネスモデルや環境経営に関する課題、今後の展望などを考察する研修を行った。
- 関西財界セミナー分科会(2月)において、アジアで活躍する「親関西人材」の育成・活用をテーマに議論した。



アセアン経営研修

▼ 経済連携推進

事業項目

⑤ グローバルな競争条件を確保する経済連携の推進

目標・目指す成果

- 政府・与党幹部や外国政府・経済界要人への意見表明により、環太平洋パートナーシップ(TPP)、東アジア地域包括的経済連携(RCEP)などの経済連携を推進する。
- 経済連携協定(EPA)や自由貿易協定(FTA)に関する情報発信により、会員企業のグローバル展開を支援する。

主な実施内容

- 外国政府・経済界要人との表敬・懇談の機会において、経済連携に対する当会意見を表明するとともに、相手国のスタンスを確認。意見交換などを通じて、経済連携推進に向けた課題を共有した。



APEC/ABAC大阪報告会

評価

【アジアの将来を担う人材の育成】

- ビジネスアイデアコンテストからは事業化につながったものもあり、ミャンマーの産業人材育成に寄与することができた。
- アセアン経営研修では、環境問題への関心の高まりを背景に、研修生からは時宜を得たものであるとの好評を得た。また、関西の環境技術や関西企業における環境経営の取り組みに感銘を受けた受講者も多く、アジアの将来を担う人材に対し、関西企業の強みを強く印象付けることができた。
- 関西財界セミナー分科会では、「親関西人材」の育成・活用に向けて、関西の産学官が更に連携して取り組む必要性を共有することができた。

【留学生の就業支援】

- 留学生と企業双方に対する理解促進やマッチングの場の提供など、一貫した留学生就業支援を行うことができた。また、大韓貿易投資振興公社(KOTRA)や日本貿易振興機構(ジェトロ)などとの新たなネットワークの開拓を行い、各取り組みへの参加者拡大を図ることができた。

【留学生の就業支援】

- 留学生とOB・OGとの交流会(6、8、12、3月)や中堅・中小企業見学会(9、2月)、外国人留生活活用セミナー(11月)、就職面接会(11月)などを実施。就職面接会には企業40社、留学生約380名が参加し、48名が内定した。



留学生とOB・OGとの交流会



留学生就職面接会

評価

- 貿易・投資の拡大やアジア太平洋地域の安定などの観点から、当会がかねてより早期合意を求めてきたTPPについて、大筋合意がなされた。
- 会員企業に対し、経済連携協定の活用法など、ビジネス機会拡大に寄与する情報提供ができた。

- 日本貿易振興機構、国際貿易投資研究所との共催により「東アジアFTAセミナー」を開催(12月)。このほか、アジア開発銀行、ABAC日本支援協議会等と共催でアジアの経済状況や経済統合、経済連携の動向に関する情報発信を行った。



東アジアFTAセミナー

▼ ネットワーク強化

事業項目

⑥ 海外訪問団の派遣・受け入れ等の国際活動を通じたビジネス交流の強化

目標・目指す成果

【訪問団派遣によるビジネス交流強化】

- アジア新興国等への訪問団派遣により、長期的観点に立った外国政府・機関・経済界との関係強化を図り、関西企業のビジネス機会創出に繋げる。

【関西有望分野の効果的なプロモーション】

- 環境・防災など関西有望分野の効果的なプロモーションにより、関西企業のビジネス機会創出に繋げる。

主な実施内容

【訪問団派遣によるビジネス交流強化】

- 関経連訪中団を派遣（7月）。「日中企業家交流会」を開催し、日中の企業経営者同士で「グローバル競争時代における経営理念の継承と人材育成」や「日中企業双方における新規ビジネス、市場開拓の取り組み」等について意見交換を行った。



日中企業家交流会

- 関経連インド・スリランカ経済調査団を派遣（10月）。政府・経済界要人との懇談により、両国の経済状況やビジネス環境の整備状況を把握するとともに、当会からは環境分野でのビジネス交流や人材育成協力について提案した。



シタラマン インド商工大臣との懇談



セイロン商業会議所との協力合意書締結

- 関経連インドネシア・台湾訪問団を派遣(3月)。政府・経済界要人との懇談を通じて、インドネシアと台湾の経済状況やビジネス環境の整備に向けた取り組みと課題などを把握するとともに、当会からは環境・防災分野でのビジネス交流や裾野産業の人材育成協力を提案した。

また、インドネシアでは関経連アセアン経営研修のOB会を開催し、親関西人材のネットワーク強化を図った。



ダルミン インドネシア経済担当調整大臣との懇談

【関西有望分野の効果的なプロモーション】

- 外国要人との懇談機会や関経連インターナショナル・クラブを活用し、関西ブランドの発信や、関西が強みを有する環境・防災などの分野について、プロモーションを実施した。



テイン・セイン ミャンマー大統領との懇談



関経連インターナショナルクラブ

【訪問団派遣によるビジネス交流強化】

- 日中企業家交流会は中国側の関心も高く、活発な意見交換が行われた。中国側からはグローバル化や高齢化対策、まちづくり等について、「日本の経験に学び、日本企業との協力関係を築きたい」との意向が示される等、日中企業間での協業チャンスは大きいとの認識を共有した。
- 各国への訪問団派遣では、関西が強みを有する環境・防災、ものづくりなどの分野における人材育成や技術協力の強化に高い関心が示された。また、セイロン商業会議所と協力合意書を締結するなど、今後のビジネス交流強化の足がかりを築くことができた。

【関西有望分野の効果的なプロモーション】

- 外国政府・経済界要人との面談やインダストリアルツアーを通じて、関西有望分野に関するプロモーションを行った結果、関西の技術・経験に対する関心の底上げを図ることができた。

■ 経済財政委員会

開催日	会合名	内容
2015/05/21	経済財政委員会・企業法制委員会 共催講演会	演題：マイナンバー制度導入説明会 - 企業実務における対応準備 - 講師：内閣官房社会保障改革担当室主査 清水 達朗 氏 特定個人情報保護委員会事務局総務課 課長補佐 磯村 建 氏
06/23	第102回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通しについて
07/09	経済財政委員会 幹事会	議題：①「財政健全化計画に対する意見」要望結果について ②アジア・オセアニアタックスコンサルタント協会大阪会議の開催について ③「2016年度税制改正に対する要望」素案について
08/17	経済財政委員会 幹事会	議題：①「2016年度税制改正に対する要望」本文案について ②2016年度税制改正に関する会員企業アンケート結果について
08/17	経済財政委員会	演題：日本経済再生と税制改革の課題 講師：東京大学大学院法学政治学研究所・法学部 教授、政府税制調査会会長 中里 実 氏
09/08	APIRマクロ経済研究プロジェクト・関経連景気動向研究会合同 「レノゴ-株式会社 新京都 事業所」見学会	
09/16	第103回景気動向研究会	議題：①各社の設備投資動向について ②各業界の最近の動向及び今後の見通しについて
12/18	第104回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通しについて
2016/01/21	経済財政委員会主催 一般講演会	演題：日本経済と金融政策の今後の見通しと課題 講師：東京大学大学院経済学研究科教授(元日本銀行政策委員会審議委員) 宮尾 龍蔵 氏
01/21	経済財政委員会 幹事会	議題：①2015年度経済財政委員会活動報告 ②2016年度経済財政委員会活動方針について
01/25	2016年度税制改正説明会 (日本租税研究協会と共催)	演題：2016年度税制改正について 講師：財務省大臣官房審議官 矢野 康治 氏 総務省大臣官房審議官 時澤 忠 氏
02/15	経済財政セミナー「日本の財政のこれからを考える～なぜ、今消費税を引き上げるのか?」	演題：我が国財政の現状と課題 講師：財務省主計局調査課長 中山 光輝 氏 演題：財政再建と税制改正・地方創生 講師：一橋大学大学院経済学研究科教授 佐藤 正光 氏
02/25	国際課税に関する講演会 (日本租税研究協会と共催)	演題：BEPS行動計画と平成28年度国際課税関係税制改正 講師：財務省主税局参事官兼大臣官房 田中 琢二 氏
03/09	景気動向研究会 「島精機製作所 本社・工場」 視察会	
03/17	第105回景気動向研究会	議題：①マイナス金利政策導入の影響について ②各業界の最新の動向および今後の見通し

■ 企業法制委員会

開催日	会合名	内容
2015/05/21	経済財政委員会・企業法制委員会 共催講演会	演題：マイナンバー制度導入説明会 - 企業実務における対応準備 - 講師：内閣官房社会保障改革担当室主査 清水 達朗 氏 特定個人情報保護委員会事務局総務課 課長補佐 磯村 建 氏
07/14	企業法制委員会「持続的な 企業価値向上」に向けた講演会	演題：持続的成長に向けた企業と投資家の対話促進について 講師：経済産業省経済産業政策局企業会計室 室長補佐 畠山 多聞 氏 演題：競争法コンプライアンス体制整備に向けた取組について 講師：経済産業省経済産業政策局競争環境整備室 室長補佐 眞野 堅太郎 氏
07/27	公正取引委員会の最近の活動状況	演題：意見聴取手続の導入について 講師：公正取引委員会事務局官房総務課 企画官 山本 大輔 氏 演題：流通・取引慣行ガイドラインの一部改正について 講師：公正取引委員会事務局経済取引局取引部 取引企画課長 田辺 治 氏 演題：消費税の軽減税率等の行為に対する対応状況等について 講師：公正取引委員会事務局官房参事官 石谷 直久 氏

2015/08/31	企業法制委員会「持続的な 企業価値向上」に向けた講演会	演題：「良心による企業統治」とガバナンス改革 - 我々は何を失おうとしているのか - 講師：一橋大学大学院商学研究科教授 田中一弘 氏
09/14	「規制改革へ向けた取り組み」 講演会	演題：規制改革へ向けた取り組み 講師：内閣府規制改革推進室参事官 山登 克 氏
11/20	企業法制委員会「持続的な 企業価値向上」に向けた講演会	演題：市場に選ばれる持続的な企業価値向上への取組み 講師：塩野義製薬社長 手代木 功 氏
2016/02/08	「独占禁止法」に関する講演会	演題：「独占禁止法審査手続きに関する指針」について 講師：公正取引委員会事務局審査局 管理企画課長 片桐 一幸 氏 演題：TPP協定競争政策章の実施等に係る今後の制度的対応について 講師：公正取引委員会事務局経済取引局総務課 企画室長 小室 尚彦 氏
02/24	企業法制委員会	議題：①わが国企業の持続的な企業価値向上に関する調査・研究報告書骨子(案)について ②2015年度の活動結果について ③2016年度の企業法制委員会運営方針(案)について
02/24	企業法制委員会「持続的な 企業価値向上」に向けた講演会	演題：長寿企業に見る持続的な企業価値の向上 講師：宝ホールディングス副会長 大宮 正 氏
03/28	消費者庁による講演会	演題：改正景品表示法における課徴金制度の導入について 講師：消費者庁表示対策課長補佐 古川 昌平 氏

■ 地方分権・広域行政委員会

開催日	会合名	内容
2015/04/23	分権戦略検討チーム会合	議題：東京一極集中是正・地方創生と地方分権等に関する関係連の活動について
06/18	分権戦略検討チーム会合	議題：地方分権・地方創生に関する当面の活動について
07/27	地方分権・広域行政委員会講演会	演題：養父市における地方創生に向けた取組み 講師：養父市長 広瀬 栄 氏
08/28	分権戦略検討チーム会合	議題：地方創生に関する取組について
10/28	地方分権・広域行政委員会講演会	演題：イギリスにおける地方発展に向けた取り組み 講師：明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授 兼村 高文 氏
11/17	養父市視察・意見交換会	・養父市長 広瀬 栄 氏との意見交換 ・オリックス農業養父レタス工場、ヤンマーアグリノベーション、ヤンマーファームやぶ農場を視察
2016/03/07	地方分権・広域行政委員会 担当 副会長・正副委員長本人打合せ会	議題：①2015年度活動報告 ②2016年度運営方針(案)について

■ 科学技術・産業政策委員会

開催日	会合名	内容
2015/05/08	第4回ものづくり産業研究会 ワーキンググループ	議題：ものづくり産業研究会 報告書骨子(案)について
05/15	第3回ものづくり産業研究会	議題：①ものづくり産業研究会 報告書骨子(案)について ②ドイツ訪問団の結果について
06/12	けいはんな情報通信オープンラボ 研究推進協議会 第14回総会	議題：第1号議案 平成26年度活動報告(案)・平成26年度決算(案)について 第2号議案 平成27年度活動方針(案)・平成27年度予算(案)について 第3号議案 役員変更(案)について 演題：グローバルコミュニケーション計画の推進と将来展望 講師：総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課 研究推進室長 荻原 直彦 氏 演題：テキストビッグデータから知恵を探す：大規模情報分析システムWISDOM XとDISAANA 講師：国立研究開発法人情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所 情報分析研究室長 鳥澤 健太郎 氏
06/25	第9回けいはんなイノベーション 交流会	演題：学研都市に貢献する関西館 講師：国立国会図書館関西館館長 片山 信子 氏
07/29	けいはんな学研都市新たな都市 創造委員会 第1回総会	・2016年度からの次期ステーション策定に向けて、「けいはんな学研都市 新たな都市創造委員会」を設立
08/04	第10回けいはんなイノベーション 交流会	演題：積水ハウスにみるプレファブ住宅55年のあゆみ 講師：積水ハウス株式会社総合住宅研究所 江見 和明 氏

2015/09/18	組込みシステム関連企業出張展示会(ダイキン工業株式会社 滋賀製作所)	・関西および東北の組込みシステム関連企業のビジネスマッチング機会を提供
09/28	科学技術・産業政策委員会	演題:第5期科学技術基本計画の策定に向けて 講師:総合科学技術・イノベーション会議 常動議員 原山 優子 氏
10/16	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム	・「金属・材料工学」開講
10/22	けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2015	・グローバルコミュニケーションシンポジウム2015-2020年に訪日外国人が日本語で困らない社会の実現に向けて- 演題:グローバルコミュニケーション計画の推進 講師:総務省大臣官房総括審議官 富永 昌彦 氏 演題:「VoiceTra」(ボイストラ)を支える音声翻訳技術 講師:情報通信研究機構先進的音声翻訳研究開発推進センター先進的音声技術研究室室長 河合 恒 氏 演題:VoiceTra for pick up 落語家 桂 三四郎氏 演題:多言語音声翻訳システムの概要と活用事例について 講師:パナソニックAVCネットワークス社 主幹技師 星見 昌克 氏 演題:訪日外国人に向けた現状の対応方法と多言語音声翻訳技術に期待すること 講師:ドン・キホーテ情報システム部兼WEB開発室 渡邊 琢太 氏 演題:多言語音声翻訳技術への期待 講師:けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会グローバルコミュニケーション準備WG主査 副枝 裕司 氏
11/21~23	けいはんな情報通信フェア2015 @ナレッジキャピタル	・200インチ多視点裸眼立体映像「般若寺」公開
11/25	第11回けいはんなイノベーション交流会	演題:けいはんなでの可能性 講師:積水ハウス総合住宅研究所 江見 和明 氏 NTTコミュニケーション科学基礎研究所 山田 武士 氏 サントリーホールディングス 藤原 正明 氏
11/26	けいはんな学研都市新たな都市創造委員会 第2回総会	・「けいはんな学研都市 新たな都市創造に向けて 中間取りまとめ」を決定
12/17	第12回けいはんなイノベーション交流会	演題:人と人の繋がりが新しい価値を創造する 講師:オムロン株式会社CTO付オープンイノベーション担当 竹林 一 氏
2016/01/28	第13回けいはんなイノベーション交流会	演題:NTTにおけるコミュニケーション科学研究とは 講師:NTTコミュニケーション科学基礎研究所企画担当主席研究員 山田 武士 氏
02/10	最先端レーザー技術が拓く学術とイノベーションの先端シーズフォーラム	・基調講演 演題:関西光学研究所におけるレーザー研究開発の概要 講師:日本原子力研究開発機構関西光学研究所長、量子ビーム応用研究センター副センター長 内海 渉 氏 ・事例紹介 演題:高強度レーザーとその応用 -世界最高強度を目指して- 講師:日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究センターレーザー電子加速研究グループグループリーダー 神門 正城 氏 演題:複合型ファイバーの産業及び医療応用 講師:日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究センター計測融合グループ研究主幹、OKファイバーテクノロジー代表取締役 岡 潔 氏
02/19	第5回全国組込み産業フォーラム(名古屋)	第1部 ・各地域団体活動紹介 ・情報処理推進機構 活動紹介 ・産業技術総合研究所 地域連携活動紹介 第2部 (1) 基調講演 演題:名古屋COI拠点豊田交通系社会実証実験:「みんなで測る「まちの動き」、人とクルマの流れを知り、ミライのまちづくりへ」 講師:名古屋大学未来社会創造機構特任教授 手嶋 茂晴 氏 (2) セミナー「産学官連携で進める車載・IoT・セキュリティ」 演題:IPA/SECの産学連携活動について 講師:情報処理推進機構ソフトウェア高信頼化センター所長 松本 隆明 氏 演題:産学官地域連携でのサポインの取組について 講師:ヴィッツ代表取締役 服部 博行 氏 演題:ダイキン工業におけるイノベーション創出の取組 講師:ダイキン工業テクノロジー・イノベーション・センター副センター長 河原 克己 氏
02/22	第14回けいはんなイノベーション交流会	演題:流動床の光触媒による水浄化技術の研究開発 講師:パナソニック先端研究本部光化学デバイス課課長 猪野 大輔 氏
03/18	けいはんな学研都市 新たな都市創造委員会 第3回総会	・「けいはんな学研都市 新たな都市創造に向けて 新たな都市創造プラン」を採択 ・「けいはんな学研都市 新たな都市創造会議」の設置を決定

産業振興委員会(健康・医療専門委員会)

開催日	会合名	内容
2015/04/23	健康・医療専門委員会(仮称)活動準備会	
06/03	産業振興委員会 担当副会長・正副委員長会議	2014年度の活動報告および2015年度の運営方針説明
06/10	第1回健康・医療専門委員会	議題:①健康・医療専門委員会 基本方針と主な活動 ②健康・医療関連政策・イノベーション等 動向の紹介 ③アンケート等に関する結果と2015年度 活動計画
06/10	第1回健康・医療/都市再生・特区合同専門委員会	議題:①各専門委員会の活動概要 ②合同専門委員会 基本方針 ③2015年度 取り組みの進め方 演題:次世代ヘルスケア産業の創出・発展に向けた政府の取組みと企業への期待 講師:経済産業省商務情報政策局ヘルスケア産業課課長補佐 梶川 文博 氏
07/23	関西健康・医療創生会議 設立会合	
07/27	高度医療機関や医療に関わる教育機関等の設置推進に向けた勉強会(都市再生・特区専門委員会と合同で開催)	・勉強会の開催経緯について(事務局) ・講演会 演題:連合大学院設立の意義、経緯、運営にあつた課題等 講師:大阪大学大学院分子生物遺伝学研究領域 教授 片山 泰一 氏 ・意見交換 テーマ:経済界として望ましい連携大学院等のあり方について
08/25	関西健康・医療創生会議 常任幹事会(第1回)	
08/28	健康・医療データ収集やビッグデータの利活用促進に向けた勉強会	・講演会 演題:健康・医療データ収集やビッグデータの利活用促進について 講師:京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野教授 中山 健夫 氏 演題:ビッグデータ活用の現状と今後の課題について 講師:三菱総合研究所未来情報解析センターデジタルマーケティンググループ 清水 浩行 氏 ・意見交換 テーマ:経済界として望ましい、ビッグデータの利活用促進等に関する仕組みの構築やルール整備について
09/01	産業振興委員会 講演会	演題:日本再興戦略について 講師:内閣官房日本経済再生総合事務局次長 岡本 直之 氏
09/06~12	欧州(英国・デンマーク)訪問団	・ロンドン、コペンハーゲン等を訪問し、主にライフサイエンス分野における欧州の先進的な取り組みについて視察
10/05	第2回健康・医療専門委員会	議題:①健康・医療専門委員会の活動状況について ②健康・医療専門委員会における今後の活動スケジュールについて 他
10/05	第2回健康・医療/都市再生・特区合同専門委員会	議題:①健康・医療/都市再生・特区合同専門委員会の活動状況について ②関西健康・医療創生会議の動きについて ③都市再生・特区合同専門委員会および健康・医療/都市再生・特区合同専門委員会における今後の活動スケジュールについて 他 演題:スポーツ・運動と健康寿命延伸の医学エビデンス構築:日本のミッション 講師:大阪大学大学院医学系研究科健康スポーツ科学(スポーツ医学)教授 中田 研 氏
11/01	inochi 未来フォーラム「関西国際医療拠点化構想、その新たな取組み」	・国家戦略特区の枠組みでの早期事業承認の推進、医療健康関連産業の振興、国際医療人材育成のための関西間での連携大学院等、次に求められる取り組みについて
11/04	第1回ビッグデータ利活用促進WG	
12/02	第2回ビッグデータ利活用促進WG	
12/22	関西健康・医療創生会議 設立記念シンポジウム(主催:関西健康・医療創生会議 共催:関西広域連合、関西経済連合会、大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所、関西経済同友会)	第1部:リーダーから分科会への誘い -分科会の内容、進め方、めざす方向- 第1分科会:医療情報 ~1000年カルテプロジェクト 京都大学名誉教授、宮崎大学理事(医学部附属病院長) 吉原 博幸 氏 第2分科会:遠隔医療 ~通信技術による医療の質向上 京都大学名誉教授、滋賀県立成人病センター 総長 真鍋 俊明 氏 第3分科会:少子高齢社会のまちづくり 奈良県立医科大学理事・学長 細井 裕司 氏 第4分科会:認知症への対策 ~認知症の人の視点を重視した生活支援 神戸大学名誉教授、神戸学院大学教授 前田 潔 氏 第2部:パネルディスカッション テーマ:医と産業の連携に向けた期待と展開 コーディネーター:関西健康・医療創生会議議長、京都大学名誉教授、関西広域連合顧問 井村 裕夫 氏 パネリスト:塩野義製薬社長 手代木 功 氏 オムロンヘルスケア執行役員専務、オムロンコーリン社長 小林 洋 氏 京都府副知事 山下 晃正 氏 各分科会会長は第1部に引き続き登壇(4名)

2016/01/13	第3回ビッグデータ活用促進WG	
01/22	第3回健康・医療専門委員会、第3回健康・医療/都市再生・特区合同専門委員会	議題: ①健康・医療専門委員会の活動状況について(ビッグデータWG、関西健康・医療創生会議の動向等) ②第54回関西財界セミナーの分科会討議の進め方について ③中期計画(骨子案)とH28年度事業計画(骨子案)について ④その他(今後の活動スケジュール等)
02/18	産業振興委員会 視察会および担当副会長・正副委員長会議	・ダイキン工業テクノロジー・イノベーションセンターを視察
02/24~26	「メディカル・ジャパン2016大阪」へのブース出展	・健康・医療分野における関経連の取り組み紹介、3社(テレノイド計画、マッスル、疲労科学研究所)のデモ実施

2015/04/24	東京一極集中の是正と地域における大学のあり方に関する研究会 第1回研究会	議題: ①研究会の進め方と活動スケジュール ②若者の地方定着・地域活性化に資する大学と地域の取組み
05/13	第5回ALL KANSAI「食」輸出セミナー&海外出展商談会	・セミナー テーマ: ①農林水産物、食品の輸出について - 海外食品市場とジェットの使い方 ②海外販路開拓をめざす地域のチャレンジー連 ③国際物流における食品輸出の基礎 他 ・輸出トータル相談会&各国商談会
05/20	企業防災セミナー	演題: 新・大阪府地震防災アクションプラン及び帰宅困難者対策(事業所における「一斉帰宅の抑制」対策ガイドラインの策定) 講師: 大阪府危機管理監 中村 誠仁 氏 大阪府政策企画部危機管理室防災企画課長 谷口 友英 氏 演題: 大阪市防災・減災条例 策定の背景とポイント 講師: 大阪市危機管理室危機管理課長 間嶋 淳 氏 演題: 企業リスクに強い会社づくり -BCP策定のポイント- 講師: ミネルヴァペリタス株式会社代表取締役 松井 裕一朗 氏
06/01	国土・広域基盤委員会 講演会	演題: 第2次国土形成計画と人の繋がり 講師: 国土審議会議長 奥野 信宏 氏
06/05	東京一極集中の是正と地域における大学のあり方に関する調査研究 第2回研究会	議題: 大学の地域に貢献する取組みについて
06/25	「阪神港利用促進プロジェクト」活性化セミナー in 高松	・講演 演題: 阪神港における国際コンテナ戦略港湾政策の意義 講師: 近畿地方整備局港湾空港部部長 福田 雅裕 氏 ・阪神港利用促進プロジェクト認定事業の紹介 ・平成27年度阪神港における集荷事業の紹介
06/30	関西高速道路ネットワーク推進協議会(仮称)設立総会、関西創生のための高速道路ネットワーク推進 決起大会	
06/30	「関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望」公表	要望先: 管内閣官房長官、太田国土交通大臣、宮下財務副大臣、谷垣自由民主党幹事長、山口公明党代表
07/14	リニア・北陸新幹線専門委員会	演題: 北陸新幹線の現状と課題 講師: 国土交通省鉄道局新幹線鉄道課長 石井 昌平 氏
07/22	関西国際空港全体構想促進協議会総会	議題: ①規約改正 ②役員選出 ③平成26年度事業報告および収支決算報告 ④平成27年度事業計画および収支予算
07/31	関空ビジネス利用促進ミーティング	議題: ①地域と関空の関わりについて ②関空の現状について ③法人向け会員サービスGBCについて 他
08/06	東京一極集中の是正と地域における大学のあり方に関する調査研究 第3回研究会	議題: ①研究会報告書構成案/大学ヒアリング結果報告 ②企業が支援したい大学像
08/06	関西国際空港全体構想促進協議会要望活動	要望先: 法務省上川大臣、財務省麻生大臣、国土交通省北川副大臣、自民党二階総務会長、公明党井上幹事長 他
08/27	国土政策・地域防災検討チーム 2015年度第1回会合	議題: 国土・広域基盤委員会の活動について
09/16	第4回 近畿圏広域地方計画協議会	議題: ①国土形成計画(全国計画)について ②関西広域地方計画中間整理(案)について ③プロジェクト検討参考資料(プロジェクト骨子(案))について
09/18~30	第3回 ALL 関西フェスティバル in クアラルンプール	・鮮魚や野菜、高級フルーツなどの関西を代表する食材の販売及びたこ焼き、寿司等の実演・販売 ・関西文化を紹介するイベント(南京玉すだれパレード、今宮祝福娘フォトセッション)等による観光PR
10/02	東京一極集中の是正と地域における大学のあり方に関する調査研究 第4回研究会	議題: 報告書(案)について
10/13	国際物流戦略チーム 第23回幹事会	議題: ①国際物流戦略チームを取り巻く最近の動きについて ②「関西総合物流活性化モデル」認定事業の創設について
10/28	地方分権・広域行政委員会 講演会	演題: イギリスにおける地方発展に向けた取り組み 講師: 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授 兼村 高文 氏
11/10	FLY KIX!関西国際空港利用促進の会	
11/18	東京一極集中の是正と地域における大学のあり方に関する調査研究 第5回研究会	議題: ①報告書(案)について ②研究会の今後について
11/19	関西国際空港全体構想促進協議会要望活動	要望先: 法務省岩城大臣、国土交通省土井副大臣、財務省福田主計局長 他

■地球環境・エネルギー委員会

開催日	会合名	内容
2015/06/01	地球環境・エネルギー委員会 講演会	演題: 電力・ガスシステム改革の動向について 講師: 日本エネルギー経済研究所研究主幹 小笠原 潤一 氏
06/01	地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会	議題: ①エネルギーミックスに関する提言と要望活動について ②エネルギー教育ツアー企画(案)について ③COP21に向けた今後の取組みについて 他
06/15	地球環境・エネルギー委員会	演題: エネルギーミックスと温暖化対策目標について 講師: 経済産業省資源エネルギー庁審議官(エネルギー・環境担当) 吉野 恭司 氏 地球環境産業技術研究機構理事・研究所長 山地 憲治 氏(長期エネルギー需給見通し小委員会委員、約束草案検討WG座長等)
08/04	原子力発電所所在市町協議会との懇談	・現地首長との意見交換・昼食懇談
08/04	関西電力 高浜原子力発電所視察会	・高浜原子力発電所における安全・防災対策を中心に視察
08/06	地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会	議題: ①エネルギーミックスに対する対応状況(バブコム等)について ②COP21に向けた意見書及び今後の活動予定について ③エネルギー政策に関する学習機会の提供(案)について 他
08/28	担当副会長・正副委員長会議	議題: 上期活動の振り返りと下期活動に関する意見交換(COP21に向けた意見書、フランス・イギリス調査団について 他)
09/30	日本経済団体連合会との懇談会	テーマ: COP21に向けた対応について
11/18	地球環境・エネルギー委員会 講演会	演題: 地球温暖化交渉の舞台裏と欧州のエネルギー・環境政策の動向について -COP21に向けて- 講師: 東京大学公共政策大学院教授 有馬 純 氏 演題: 高レベル放射性廃棄物最終処分 -国内と海外の動向- 講師: 原子力発電環境整備機構理事・地域交流統括 宮澤 宏之 氏、技術部長 出口 朗 氏
2016/01/18	地球環境・エネルギー委員会 講演会	演題: COP21の結果と今後の課題 講師: 経済産業省産業技術環境局環境政策課 地球環境対策室長 田尻 貴裕 氏 東京大学公共政策大学院教授、アジア太平洋研究所上席研究員 有馬 純 氏 演題: 関経連COP21参加訪問団 報告 講師: 関西経済連合会地球環境・エネルギー委員会担当副会長 佐藤 廣士 氏、委員長 古川 実 氏
02/23	地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会	議題: ①2015年度活動実績と今後の課題について ②COP21の結果報告と今後の対応について ③2016年度の運営方針と取組内容について
03/04	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題: ①2015年度活動実績と今後の課題について ②COP21の結果報告と今後の対応について ③2016年度の運営方針と取組内容について
03/14	地球環境・エネルギー委員会講演会	演題: 福島第一原発の廃炉・汚染水対策の状況について 講師: 経済産業省大臣官房原子力事故災害対策審議官 平井 裕秀 氏

■国土・広域基盤委員会

開催日	会合名	内容
2015/04/14	第3回 近畿圏広域地方計画協議会	議題: ①新たな国土形成計画(全国計画)中間とりまとめについて ②近畿圏広域地方計画 骨子(案)について

2015/12/09	国土政策・地域防災検討チーム 2015年度第2回会合	議題：①スーパー・メガリージョン形成と企業行動等に関する調査結果(中間)について ②東京一極集中は正と地域における大学のあり方に関する調査研究について ③北陸新幹線 教員・大飯間ルート問題の最近の動きと関連の取り組み ④第54回関西財界セミナー開催概要について
12/17	企業防災セミナー	演題：現場・現実の事業継続マネジメント - 危機の時代を乗り越える実践的なBCM - 講師：富士通総研第二コンサルティング本部 ビジネスレジリエンス事業部プリンシパル コンサルタント 古本 勉 氏
2016/01/15	国土・広域基盤委員会講演会	演題：スーパー・メガリージョン形成と交通物流ネットワークのあり方 講師：京都大学経営管理大学院教授・ 経営研究センター長 小林 潔司 氏
01/19	「関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望」公表、要望	要望先：土井国土交通副大臣、田中財務省事務次官、谷垣自由民主党幹事長、二階自由民主党総務会長、稲田政務調査会長、山口公明党代表
02/02	「中央省庁の関西への移転に関する要請」公表	
02/16	シンポジウム「国土の新たな発展の姿を考える - スーパー・メガリージョン構想の実現に向けて -」	・講演 演題：国土の新たな発展に向けて - スーパー・メガリージョン形成の必要性と具体化に向けた取り組み - 講師：国土交通省大臣官房審議官 (国土政策局担当) 北本 政行 氏 ・パネリストディスカッション コーディネーター：梅村学園常任理事・学術顧問 (国土審議会会長) 奥野 信宏 氏 パネリスト：国土交通省大臣官房審議官 (国土政策局担当) 北本 政行 氏 日本政策投資銀行取締役 常務執行役員 橋本 哲実 氏 近畿大学経営学部名誉教授 齋藤 峻彦 氏 関西経済連合会副会長 沖原 隆宗 氏
02/25	第5回近畿圏広域地方計画協議会及び社会資本整備重点計画近畿ブロック会議	議題：①関西広域地方計画 計画原案(案)について ②近畿ブロックにおける社会資本整備重点計画(原案)について
03/04	シンポジウム「地域における大学のあり方 - 大学を起点に人の流れを変え、地域の発展に貢献する -」	・研究報告 テーマ：地域における大学のあり方 - 大学を起点に人の流れを変え、地域の発展に貢献する - ・パネリストディスカッション テーマ：地域の大学に期待される役割と産業界との連携 コーディネーター：関西経済連合会 地域連携部長 神田 彰 パネリスト：兵庫県立大学地域創造機構教授 畑 正夫 氏 和歌山大学副学長(地域連携、コンプライアンス担当) 経済学部教授 森川 佳樹 氏 住友商事専務執行役員関西地域担当 役員関西支社長 中村 勝 氏 大黒社長兼CEO 堀井 孝一 氏
03/22	国際物流戦略チーム 第12回本部会合	議題：①国際物流戦略チームを取り巻く最近の動きと取り組み状況について ②「平成27年度関西総合物流活性化モデル」認定結果について ③「取組検討分科会」の設置について
03/24	国土・広域基盤委員会 担当副会長・正副委員長本人打合せ会	議題：①2015年度活動報告 ②2016年度運営方針(案)について

2015/06/12	第3回関西デジタルアーカイブ構想研究会	議題：研究会総括
06/16	第6回広域観光研究会	議題：①2015年度 関西広域観光戦略に基づく取り組み(案) ②関西を紹介するテレビ番組の海外放送テストトライアル結果 など
06/26	関西領事館フォーラム 第19回関西ツアー	視察先：大阪市・八尾市・松原市環境施設組合舞洲工場、大阪ひかりの森発電所、日立造船Hitz防災ソリューションラボトリー
07/12~19	関経連イタリア訪問団	(ミラノ) ・博覧会に向けた観光政策、外国人受入環境整備やまちづくり ・都市の知名度向上戦略やブランド戦略 ・国際見本市開催等によるMICE政策 他を視察(ローマ) ・イタリアにおける歴史や文化、街の特徴を活用したまちづくりやプロモーション ・国家観光戦略に基づく取り組み 他を視察(ベネチア) ・街の特徴を活かした空間づくりやまちづくり ・文化・芸術の振興による都市戦略やブランド戦略 他を視察
07/27	都市再生・特区専門委員会 (高度医療機関や医療に関わる教育機関等の設置推進に向けた勉強会) (健康・医療専門委員会と合同で開催)	・勉強会の開催経緯について(事務局) ・講演会 演題：連合大学院設立の意義、経緯、運営にあたっての課題等 講師：大阪大学大学院分子生物遺伝学領域 教授 片山 泰一 氏 ・意見交換 テーマ：経済界として望ましい連携大学院等のあり方について
07/29	第5回関西ワンパスワーキンググループ	議題：①準備委員会設立 ②カードデザインの決定 他
08/28	第1回関西ワンパス担当役員懇談会	議題：①ワーキンググループ報告 ②早期完売時対応 他
08/28	第16回 西日本広域観光ルート検討会	議題：①ビジット・ジャパン地方連携事業について ②トラベルマート・ツーリズムEXPO2015への出展事業について 他
09/14	第5回 関西のブランディングワーキンググループ	議題：①活動報告 ②2015年度の取り組みについて 他
09/17	関西元気文化圏推進協議会 幹事会	議題：①2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化庁の取組について ②2014年度の活動報告について ③2015年度の事業計画について 他
09/17	第1回都市再生・特区専門委員会	・大阪府立大学21世紀科学研究機構教授 橋爪 紳也 氏をお招きし、「大阪都市戦略検討委員会」の内容をご紹介します
09/17	第1回都市再生・特区専門委員会 ワーキンググループ	・大阪の都心戦略について深堀検討を実施
09/25~27	トラベルマート2015/ツーリズムEXPOジャパン2015への出展	・西日本広域観光ルート検討会の事業として ブース出展 ・訪日外国人旅行者を中部以西の西日本に誘致するために作成した「エメラルドルート」および西日本の広域エリアの観光魅力をPR
10/23	第6回関西のブランディングワーキンググループ	議題：①はなやか関西見本市(仮)について ②ロケツーリズムセミナーについて 他
10/28	「ロケツーリズムによる効果的な地域プロモーション」セミナー	演題：国際化の中の観光 - 地域資源を活用したニューツーリズムの現状と期待 - 講師：国土交通省観光庁観光地域振興部観光資源課ニューツーリズム推進官 大岡 秀哉 氏 演題：ロケツーリズムとご当地グルメによる効果的な地域プロモーション 講師：地域活性化プランニング代表取締役、観光庁ロケツーリズム連絡会座長 藤崎 慎一 氏 ロケーションジャパン編集長 山田 美希 氏
11/02	第7回大阪駅周辺地域部会	議題：うめきた2期区域中核機能について
11/06	第1回 関西国際観光推進本部(仮称)準備委員会	議題：①本委員会設置にかかる経緯について ②本委員会の設置趣意書及び規約について ③本委員会の委員について 他
11/13	第17回 西日本広域観光ルート検討会	議題：①2015年度検討会活動について ②2016年度以降検討会活動について 他
11/21~23	けいはんな情報通信フェア2015 @ナレッジキャピタル	・200インチ多視点裸眼立体映像「般若寺」公開
11/24	第7回関西のブランディングワーキンググループ	議題：①はなやか関西見本市(仮)について ②はなやか関西ロケツーリズム連絡会について 他
12/04	都市創造・文化観光委員会講演会	演題：観光立国実現に向けた今後の取組みと関西への期待 講師：国土交通省観光庁国際観光課長 岡野 まさ子 氏
12/07	第2回都市再生・特区専門委員会 ワーキンググループ	・大阪の都心戦略について深堀検討を実施
12/08	第1回関西ワンパス共同事業体準備会運営委員会	議題：①早期完売時対応 ②データ検証 他
12/22	第2回 関西国際観光推進本部(仮称)準備委員会	議題：①関西国際観光推進本部(仮称)設立に向けた検討事項 ②今後の主要な予定 他
2016/01/12	第2回関西ワンパス共同事業体準備会運営委員会	議題：①発売日 ②プレスリリース内容 ③増刷判断基準 他

■都市創造・文化観光委員会 (都市再生・特区専門委員会)

開催日	会合名	内容
2015/04/17	都市創造・文化観光委員会 担当副会長・正副委員長、専門委員長会議	議題：①2015年度運営方針(案)について ②関西広域観光戦略に基づく取り組み(案)について ③関西を紹介するテレビ番組海外放送テストトライアル結果について 他
04/25	ナレッジキャピタル開業2周年企画 けいはんな&奈良PRイベント 「春のおでかけ奈良」	・トークショー(海龍王寺、ミス奈良、小学生仏女) ・ゆるキャラグリーンティング
04/27	第14回 西日本広域観光ルート検討会	議題：①2014年度中国旅行社への支援事業結果報告 ②2015年度検討会活動について 他
04/28	第3回 関西ワンパスワーキンググループ	議題：①商品設計 ②資金運用 他
05/27	第4回 関西ワンパスワーキンググループ	議題：費用負担等
05/28	第15回 西日本広域観光ルート検討会	議題：①2015年度事業について ②トラベルマート・ツーリズムEXPO2015への出展事業について 他

2016/01/15	第7回広域観光研究会	議題：①広域観光の推進体制確立に向けた検討状況 ②広域観光周遊ルート「美の伝説」進捗状況 ③「KANSAI ONE PASS」進捗状況 他
01/21	第3回 関西国際観光推進本部(仮称)準備委員会	議題：①関西国際観光推進本部(仮称)について ②関西経済界と関西広域連合との意見交換会への提出資料について 他
01/22	第3回都市再生・特区専門委員会ワーキンググループ	・大阪の都心戦略について深堀検討および関西財界セミナーに向けた各種検討を実施
01/24	はなやか関西 関西文化の魅力発信シンポジウム「伝統×空想×技術 -革新してゆく関西文化-」(関西広域連合と共催)	第1部：講演 演題：「古き」と「新しき」を包摂する関西文化 講師：文化プロデューサー、関西広域連合はなやか関西・文化戦略会議委員 河内 厚郎 氏 第2部：新作狂言「勘当息子」原作 手塚治虫「ブラック・ジャック」より 大蔵流狂言善竹家 善竹 隆司氏、善竹 隆平氏、善竹 大二郎氏 第3部：パネルディスカッション テーマ：Tradition×Imagination×Technology コーディネーター：文化プロデューサー、関西広域連合はなやか関西・文化戦略会議委員 河内 厚郎 氏 パネリスト：ロボット学者、大阪大学特別教授 石黒 浩 氏 観世流能楽師 梅若 基徳 氏 同志社大学社会学部教授、漫画研究家 竹内 オサム 氏 乙女文芸光華座代表 吉田 光華 氏
02/16	第18回 西日本広域観光ルート検討会	議題：①2015年度検討会活動について ②2016年度以降検討会活動について 他
02/19	第3回関西ワンプラス担当役員懇談会	議題：①早期完売時対応 ②優待スポット拡充 ③積極的な販売依頼 他
02/19	第3回関西ワンプラス共同事業体準備会運営委員会	議題：①増刷 ②アンケート ③プロモーション 他
02/29	第2回はなやかKANSAI魅力アップフォーラム	テーマ：各機関における関西の魅力向上に向けての取組について
03/08	第4回 関西国際観光推進本部(仮称)準備委員会	議題：①関西国際観光推進本部 設立会議について ②関西国際観光推進本部への参画依頼について 他
03/16	第5回 関西国際観光推進本部(仮称)準備委員会	議題：関西国際観光推進本部 設立会議について
03/18	第4回関西ワンプラス共同事業体準備会運営委員会	議題：①商標登録 ②海外旅行博での反響 ③モバイルサイト 他
03/24	関西国際観光推進本部 設立会議	議題：①関西国際観光推進本部の設立について ②規約(案)の承認 ③本部長、本部長代行の選任 ④2016年度事業計画(案)の承認 ⑤2016年度予算(案)の承認

■国際委員会

開催日	会合名	内容
2015/04/09	インド・ラジャスタン州首相との懇談会	
04/16	ホーチミン国家政治学院指導者候補者研修生との懇談	
05/13	山東省ビジネス企業訪問団とのビジネス交流会	
05/15	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2015」第1回事前研修	講師：21世紀職業財団関西事務所長 佐野 由美 氏 21世紀職業財団客員講師 平山 智一 氏
05/15	ミャンマー・カンボジアセミナー	演題：ASEAN及びCLM諸国のビジネス環境 講師：日本貿易振興機構海外調査部 アジア大洋州課 課長代理 水谷 俊博 氏 演題：ミャンマーのビジネス環境 -市場・製造拠点としての有望国- 講師：三菱東京UFJ銀行国際業務部 ミャンマーデスク 金井 宏樹 氏
05/18~19	廃棄物発電等に関するフィリピン官民合同ミッション受入れ	インダストリアルツアー、ラウンドテーブル・ミーティングなどを実施
05/20	中華民国工商協進会理事長一行との懇談会・インダストリアルツアー	
05/26	ドゥシット タイ王国大阪総領事表敬訪問	
05/26	河泰允 駐大阪大韓民国総領事表敬訪問	
05/29	スリランカセミナー -アジアの新たなゲートウェイ-	演題：知られざるスリランカの魅力～アジアの新たなゲートウェイ～南アジア最高のビジネス環境～ 講師：スリランカ投資庁投資促進アドバイザー 土屋 敬三 氏

2015/06/04	欧州ビジネスセミナー	演題：欧州ビジネス拠点として企業進出が進むノーザンアイルランド 講師：英国北アイルランド開発庁長官 アラスター・ハミルトン氏 他
06/09	メキシコ投資セミナー	演題：メキシコ政治経済状況及び投資環境について 講師：国際協力銀行メキシコシティー駐在員事務所首席駐在員 多田 健 氏
06/09	リトアニアビジネスネットワークワーキングセミナー	演題：リトアニア・ビジネスチャンスのご紹介 講師：リトアニア共和国外務副大臣 ロランダスクリシュチュナス 氏 他
06/12	ミラー 駐日オーストラリア大使表敬訪問	
06/12	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2015」第2回事前研修	講師：同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村 艶子 氏
06/24	日米経済問題講演会	演題：役員への女性登用：コーポレートガバナンスのグローバルトレンド 講師：デロイトトウシュートーマツリミテッド コーポレートガバナンス&公共政策担当マネージングディレクター ダン コニグスバーク 氏
07/03	国際講演会	演題：新常态下の中国経済と今後の日中関係 講師：キヤノングローバル戦略研究所研究主幹 瀬口 清之 氏
07/06	ティン セイン ミャンマー大統領との昼食懇談会	
07/10	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2015」第3回事前研修	講師：同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村 艶子 氏
07/10	りそなアジア・オセアニア財団セミナー「ASEAN経済共同体の時代を迎えて」	演題：ダイキンのアジア戦略 - 真のグローバルエクセレント企業を目指して - 講師：ダイキン工業執行役員 グローバル戦略本部 峯野 義博 氏 演題：東南アジアの政治経済の現状と見通し 講師：政策研究大学院大学学長、日本貿易振興機構アジア経済研究所所長 白石 隆 氏
07/13~15	関経連訪中団派遣	主な面談先：唐家璇中国日本友好協会会長、孔紋 佑外交部アジア司長、宋耀明商務部アジア司商務参事官、伊藤在中国日本国大使館公使 主な行事：日中企業家交流会
07/18~26	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2015」現地研修	
08/03	ブリアン 駐日タンザニア大使表敬訪問	
08/07	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2015」第1回事後研修	講師：同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村 艶子 氏
08/09	関経連-MJIC ビジネスアイデアコンテスト	
08/18	国際委員会・名利交換会	
08/31	ウィン アウン ミャンマー商工会議所連合会会頭との昼食懇談会、インダストリアルツアー	
09/01	ミャンマーシンポジウム -注目が集まるミャンマーの魅力とビジネスチャンス-	第1部：基調講演 演題：ミャンマー政府の重点施策と日本企業への期待 講師：ミャンマー国家計画・経済開発省投資・企業管理局課長 ミョー ミン 氏 演題：ミャンマーの魅力と日本企業のビジネスチャンス 講師：ミャンマー商工会議所連合会会頭 ウィン アウン 氏 他 第2部：パネルディスカッション テーマ：ミャンマーにおけるビジネスの現状と展望 パネリスト：ミャンマー商工会議所連合会会頭 ウィン アウン 氏 ミャンマー日本商工会議所会頭 井土 光夫 氏 第一コンピュータリソース取締役 赤畑 俊一 氏 日本貿易振興機構 海外調査部課長代理 水谷 俊博 氏
09/09	デヴェンドラ ファドナヴィス インド・マハラシュトラ州首相との懇談会	
09/09	インド・マハラシュトラ州における投資機会セミナー in 大阪	講師：日本貿易振興機構ムンバイ事務所長 古川 毅彦 氏 マハラシュトラ州産業開発公社最高経営責任者IAS プシャン ガグラニ 氏 出光興産潤滑油一部潤滑油生産技術センター長 増田 和久 氏 コクヨ・カムリン・リミテッド取締役 上席執行役員 土井 信親 氏 インド・マハラシュトラ州首相 デヴェンドラ ファドナヴィス 氏

2015/09/14	南アジアの動向と投資環境セミナー -大きく変わる南アジアの動き-	演題:南アジアの概況 講師:国際協力機構(JICA)南アジア部次長 古田 成樹 氏 演題:対インドODA事業とビジネスリスク低減への示唆 講師:JICAインド事務所長 坂本 威午 氏 演題:バングラデシュ概況:投資環境を含めた国際協力の取組み 講師:JICAバングラデシュ事務所長 廿枝 幹雄 氏 演題:スリランカ(光り輝く島)の国際協力とビジネスチャンス 講師:JICAスリランカ事務所長 天田 聖 氏
09/18	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2015」第2回事後研修	
09/28~29	ベルモンテ フィリピン下院議長表敬訪問、インダストリアルツアー	
10/09	第62回 関経連インターナショナル・クラブ	演題:感性と技術の融合による新しいまちづくり 講師:アジア太平洋研究所所長 宮原 秀夫 氏
10/18~24	関経連インド・スリランカ経済調査団	主な面談先: (インド) シタラマン商工大臣、バグレイ外務省次官、ラジェ ラジャスタン州首相、シンドリア デリー首都圏副首相、八木駐インド日本国大使、インド日本人商工会、ニムラナ進出日系企業(スリランカ) パディユティン産業・商業大臣、スリランカ政府関係機関、セイロン商業会議所、菅沼駐スリランカ日本国大使、スリランカ日本商工会 企業訪問・視察等: (インド) ダイキン工業ニムラナ工場(スリランカ) エクスポランカ
10/23	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2015」第3回事後研修	
10/26	ASEAN統合セミナー(大阪)	講師:国際協力銀行(JBIC) アジア大洋州地域総括 堀口 宗尚 氏 三井物産戦略研究所主任研究員 新谷 大輔 氏 日本総合研究所シニアマネジャー 坂東 達郎 氏 日本通運大阪支店関西営業開発部次長 池田 秀 氏 司会:国際協力銀行西日本総代表 大橋 祥正 氏
10/26	シハサク 駐日タイ王国大使表敬訪問	
10/26	講演会「タイ-日本:パートナーシップ強化に向けた経済成長の活性化」	演題:タイ日関係、及び、タイ政治・経済の現状 講師:在東京タイ王国大使館駐日タイ王国特命全権大使 シハサク プアングゲット氏 演題:日本国内におけるタイ製品の販売促進及び販路拡大 講師:タイ国商務参事官事務所公使 パタイ スクノムマイ 氏 演題:タイにおける最新の投資奨励政策 講師:タイ投資委員会大阪事務所所長 ナルチャールチュバン 氏
11/06	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2015」研修報告会	講師:同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 中村 艶子 氏
11/16	シンクレア 駐日ニュージーランド大使表敬訪問	
11/18	ベトナム投資セミナー	演題:ベトナム新投資法について 講師:ベトナム社会主義共和国 計画投資省 外国投資庁副長官 グエンノイ 氏 演題:ベトナム裾野産業開発に関する政策 講師:ベトナム社会主義共和国 商工省工業政策戦略研究所統合政策戦略課課長 グエン チ スアントゥイ 氏 演題:ベトナムへの農業・農産加工産業への投資 講師:ベトナム社会主義共和国農業・農村開発省 国際協力部 ヴォチクウィンガ氏 演題:機会と挑戦:ベトナムでの成功に向けて 講師:ベトナム計画投資省外国投資庁JICA投資誘致専門家 矢代 博昭 氏 演題:近畿経済産業局のベトナムにおける取組 講師:近畿経済産業局通商部国際事業課長 小橋 厚司 氏 演題:ヴィグラセラ不動産工業団地紹介 講師:ヴィグラセラ不動産工業団地副社長 グエン トゥ フオン 氏
11/19	スレーワーゲン 駐日ベルギー王国大使表敬訪問	
11/25	「マレーシアにおけるビジネス機会」セミナー	基調講演:マレーシア国際通商産業大臣 ダトウセルムスタバモハメド閣下 演題:日本企業によるマレーシアへの投資状況 講師:日本貿易振興機構クアラルンプール事務所長 梶田 朗 氏 企業事例紹介:島津マンユファクチャリング・アジアマネーディングディレクター 壽榮松 憲宏 氏

2015/11/26	時局・時事講演会	演題:アジアにおける国際物流の現状と展望 講師:日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター企業・産業研究グループ長 代理 池上 寛 氏 演題:TPP合意の概要と影響 講師:経済産業省通商政策局経済連携課係長 吉村 賢人 氏 演題:内外の経済情勢と展望 -データと街歩きからみた関西経済- 講師:日本銀行理事・大阪支店長 宮野谷 篤 氏
11/27	アジア開発銀行「アジア経済セミナー」	演題:アジア途上国の経済見通しについて 講師:アジア開発銀行経済調査局ディレクター(マクロ経済担当) ジョゼフ アーネスト スベグリッチ Jr.氏 演題:タイの経済・政治動向と地域協力プログラムの進捗状況について 講師:アジア開発銀行タイ駐在員事務所所長 根岸 靖 氏
12/03	関経連インド・スリランカ経済調査団 報告会	演題:インドの最新情勢-ビジネスチャンスと関西企業への期待- 講師:在大阪・神戸インド総領事 T アムストロング チャングサン 氏 演題:関経連インド・スリランカ経済調査団 派遣結果・所感 講師:経済調査団参加者、関経連事務局
12/04	東アジアFTAセミナー	演題:ASEAN経済共同体(AEC)最新動向とAEC発足後の進出日系企業への影響 講師:日本貿易振興機構国際経済課長 権野 幸平 氏 演題:タイの対ASEAN、中国、日本貿易におけるFTA/EPA、AECの効果 講師:国際貿易投資研究所主任研究員 吉岡 武臣 氏
12/07	アフリカビジネス環境セミナー	演題:コートジボワール、エジプト、ケニア、南アフリカ共和国、ナイジェリア、モロッコ 講師:各国の日本貿易振興機構事務所長
2016/01/13	中国ビジネスセミナー	演題:中国高齢者産業の現状とジェトロのヘルスケア産業支援について 講師:日本貿易振興機構北京事務所所員 藤本 勉 氏 演題:「日本のお世話の心」で、介護を切り口にアジア(中国)展開を図る 講師:リエイ社長 桜澤 一 氏
01/14	りそなアジア・オセアニア財団2016年新春セミナー「世界の成長センター・アジア」-その成長をどう取り込むのか-	演題:タイ進出 成功の鍵 -タイ進出に当たって求められるもの- 講師:バンコック銀行執行副頭取 小澤 仁 氏 演題:中国経済の課題と展望 -経済大国中国に何が起きているのか- 講師:津上工作室代表取締役 津上 俊哉 氏
01/20	ラル インド・ハリヤナ州首相との懇談会	
01/21	APEC/ABAC2015大阪報告会	演題:APEC2015報告 講師:外務省経済局審議官 佐藤 達夫 氏 経済産業省通商政策局通商交渉官 坂本 敏幸 氏 演題:ABAC2015活動報告 講師:APECビジネス諮問委員会日本委員 駒村 義範 氏(小松製作所特別顧問) APECビジネス諮問委員会日本委員 亀崎 英敏 氏(三菱商事常勤顧問) APECビジネス諮問委員会日本委員 鈴木 裕之 氏(野村ホールディングス取締役)
01/21	外国人技能実習制度の概要と見直しの方針、同制度を活用したインドネシア人材の育成・活用に関するセミナー	演題:外国人技能実習制度の概要と見直しの方針について 講師:国際研修協力機構大阪駐在員事務所所長 高橋 幸雄 氏 演題:インドネシアからの技能実習生受入れとJIAECの活動 講師:日本・インドネシア経済協力事業協会 関西総局次長 北島 政彦 氏
02/16	国際委員会・懇親会	
02/19	サレ インドネシア工業大臣表敬訪問	
03/06~12	関経連インドネシア・台湾訪問団	主な面談先: (インドネシア) ダルミンナスチオン経済担当調整大臣、サレフシン工業大臣、シティヌルバヤ環境・林業大臣、アブドゥラフマンモハメッドファヒル外務副大臣、インドネシア商工会議所(KADIN)、谷崎駐インドネシア日本国大使、ジャカルタジャパンクラブ、ジェトロジャカルタ事務所、JICAインドネシア事務所(台湾) 交流協会台北事務所、台北市日本工商会、中華民国工商協進会、工業技術研究院、新竹サイエンスパーク、AUO(友達光電)
03/03	アジア開発銀行セミナー	演題:アジアにおけるPPPおよびインフラファイナンスの課題、並びに、アジア・太平洋プロジェクト組成ファシリティ(AP3F) 講師:アジア開発銀行官民連携部長 加賀 隆一 氏 アジア開発銀行官民連携部課長 小池 武生 氏

2016/03/03	時局・時事講演会	演題：商取引における国際標準化への取組み - 金融EDI連携の実態やIoTに関する動向等 - 講師：サプライチェーン情報基盤研究会 業務執行理事 菅又 久直 氏 演題：ASEAN経済共同体 (AEC) 発足後の日本企業のビジネス環境について 講師：日本貿易振興機構海外調査部 アジア大洋州課長 池部 亮 氏 演題：最近の金融経済情勢と金融政策運営 講師：日本銀行大阪支店副支店長 宮下 俊郎 氏
03/14	クリストバル フィリピン貿易産業省大臣表敬訪問	
03/14	りそなアジア・オセアニア財団セミナー「安定成長を続けるフィリピンの魅力とビジネスチャンス」	演題：伸びゆくフィリピン・マーケット - 進出企業群から読み解く成功の秘訣とは - 講師：リサーチ商業銀行ファースト・シニア・バイスプレジデントグローバル企業、及び日系企業代表 松本 康宏 氏 演題：日比パートナーシップの更なる深化に向けて 講師：フィリピン貿易産業省大臣 エイドリアン ソリアノ クリストバル Jr. 氏
03/24	第63回 関経連インターナショナル・クラブ	演題：「国際観光とICT - 訪日客拡大のための関西への提言 -」 講師：エクスポート・ジャパン代表取締役 高岡 謙二 氏

2015/10/28	女性の活躍推進に向けた労使共同シンポジウム - 女性の声から考える一人ひとりが輝く働き方 -	・労使共同アンケート報告 大阪大学大学院経済学研究科教授 佐々木 勝 氏 ・パネルディスカッション コーディネーター：大阪大学大学院経済学研究科 教授 佐々木 勝 氏 パネリスト：U A センセン丸光ユニオン書記長 明知 友紀 氏 ダイハツ工業秘書室長 井田 洋 氏 関西電力人材活性化室ダイバーシティ推進グループリーダー 片本 真代 氏 大阪府商工労働部雇用推進室就業促進課女性就業推進チーム課長補佐 藤原 由美 氏
10/29	労働情報講演会(トピックス編)	演題：改正労働者派遣法及び労働契約申込みなし制度について 講師：大阪労働局 需給調整事業部長 吉田 幸正 氏
11/10	メンバーシップ部会	演題：管理職・派遣等のユニオン問題と合同労組への対応 講師：竹林・畑・中川・福島法律事務所弁護士 竹林 竜太郎 氏
11/19	労働情報講演会(トピックス編)	演題：「改正障害者雇用促進法について - 差別禁止・合理的配慮の提供義務等 -」 講師：大阪労働局職業安定部職業対策課 地方障害者雇用担当官 渡邊 和江 氏
12/18	労働政策委員会 正副会長会議	議題：2015年度委員会の活動状況について
12/18	労働政策委員会 講演会	演題：女性活躍推進法施行と行動計画策定 講師：大阪労働局雇用均等室長 森實 久美子 氏 議題：連合大阪との労使共同アンケート・シンポジウム開催結果
2016/01/20	労働情報講演会(トピックス編)	演題：労働紛争の解決に向けて 講師：大阪府総合労働事務所地域労政グループ 主査 小川 晋 氏 大阪府総合労働事務所相談グループ専門員 武田 義彦 氏
02/09	ウーマンブリッジOSAKA	・しごとラボ発表会(「しごとラボ」白書の解説) ・パネルディスカッション テーマ：女性が働き、働きつづけるために〜女性支援の5ステージ ファシリテーター：大阪府商工労働部 雇用推進室就業促進課長 吉野 隆之 氏 パネリスト：パソナパブリック事業部リーダー 神藤 あゆみ 氏 パソナパブリック事業部第1チームマネージャー 境 真希 氏 大阪労働協会人材開発事業第二統括グループグループ長 宍野 雅幸 氏 大阪労働協会人材開発事業 マネージャー 佐々木 順一 氏 イーイノベーション教育事業部 プロジェクトマネージャー 加藤 元美 氏 ・体験会(分科会)
02/12	連合大阪との事務局定例懇談会	テーマ：2/25大阪労使会議について
02/15	メンバーシップ部会 見学会	講師：山科精器社長兼CEO 大日 常男 氏 ・工機・油機・熱交・メディカルの4事業部を見学
02/25	大阪労使会議	議題：①2016春季生活闘争方針について ②女性の就業継続に関するアンケート報告書について ③来年度の取り組みについて
03/08	メンバーシップ部会 助成金説明会	テーマ：ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金 講師：近畿経済産業局地域経済部産業技術課 課長補佐 山本 功 氏 テーマ：省エネルギー関係支援策の概要について 講師：近畿経済産業局資源エネルギー環境部 エネルギー対策課 課長補佐 原口 明明 氏 テーマ：生産性向上設備投資促進税制について 講師：近畿経済産業局地域経済部地域経済課 課長補佐 森家 隆文 氏
03/14	ハッピーJOBフェア	・合同企業説明会(女性活躍に積極的な企業20社) ・女性の働き方応援セミナー
03/28	労働政策委員会 正副会長会議	議題：①雇用システム検討チーム中間報告 ②2016年度労働政策委員会運営方針について
03/29	労働情報講演会(トピックス編)	演題：家族の介護などで悩んでいる社員はいませんか? - 介護離職を防ぐために - 講師：介護労働安定センター大阪支部 介護能力開発アドバイザー 八木 純子 氏

労働政策委員会

開催日	会合名	内容
2015/04/22	労働情報講演会(トピックス編)	演題：労働法制を巡る最新動向 講師：日本経済団体連合会 労働法制本部統括主幹 鈴木 重也 氏
05/19	労働情報講演会(トピックス編)	演題：労働者派遣法の改正 - 現行法との比較、残された課題について - 講師：大阪大学大学院法学研究科 教授 小島 典明 氏
06/04	労働情報講演会(トピックス編)	演題：適切な労働時間管理と働き方改革 講師：Faith経営労務事務所所長、Faith Up 代表取締役、特定社会保険労務士 高田 崇一 氏
07/16	労働政策委員会 正副委員長会議	議題：2015年度委員会活動予定について
07/16	労働政策委員会 講演会	演題：多様な雇用から多様な正社員へ 講師：京都大学公共政策大学院教授 久本 憲夫 氏
07/16	女性をより戦力化するためのセミナー - 部門長・工場長クラスの方へ -	・講演および参加者の意見交換 講師：21世紀職業財団 理事・事務局長 高松 和子 氏
07/24	大阪労働局との意見交換会	テーマ：①現下の雇用失業情勢(近畿圏を中心に)について ②労働行政の重要課題とその対応及び法改正の動きについて ③労働政策委員会およびグローバル人材育成・活用委員会2015年度運営方針
07/31	労働情報講演会(応用編)	演題：企業におけるハラスメント 講師：山田総合法律事務所弁護士 山田 長正 氏
08/27	労働情報講演会(応用編)	演題：安全配慮義務とメンタルヘルス 講師：中之島中央法律事務所弁護士 勝井 良光 氏
08/28	女性をより戦力化するためのセミナー - 課長クラスの方へ -	・講演およびグループディスカッション 講師：21世紀職業財団客員講師 大野 任美 氏
09/09	労働情報講演会(応用編)	演題：個人情報保護と情報漏洩(企業の留意点について) 講師：竹林・畑・中川・福島法律事務所弁護士 竹林 竜太郎 氏
09/16	メンバーシップ部会	議題：正副部長選任 演題：健康マネジメントと行動科学 講師：奈良学園大学教授 吉岡 隆之 氏
09/30	連合大阪と関経連の事務局定例懇談会	テーマ：10/28大阪労使会議及び女性活躍推進シンポジウムについて
10/14	第4回 明日のビジネスを担う女性たちの交流会 in 大阪	・パネルディスカッション テーマ：明日のビジネスを担う女性たちへ コーディネーター：読売新聞東京本社編集委員 永峰 好美 氏 パネリスト：大塚製薬常務執行役員 鳥取 桂 氏 日本航空執行役員 中野 星子 氏 積水ハウス理事 伊藤 みどり 氏
10/15	労働情報講演会(トピックス編)	演題：マイナンバー制度〜企業に求められる実務対応について 講師：社会保険労務士法人関総研 下村 勝光 氏
10/15	労働情報講演会(トピックス編)	演題：ストレスチェック制度への対応のポイント 講師：大田晶子社労士事務所 大田 晶子 氏
10/28	大阪労使会議	議題：①女性活躍推進の取り組みについて ②女性活躍推進に関するセミナー及び共同アンケートについて

■グローバル人材育成・活用委員会

開催日	会合名	内容
2015/06/05	留学生とOB・OGの交流会	演題：日本で働くことの楽しさ・難しさ 講師：サカイ引越センター海外事業部 孫 ライブン 氏
06/25	グローバル人材活用運営協議会 2015年度定時総会	議題：第1号議案 2014年度事業活動報告（案） 第2号議案 2015年度事業計画（案） 第3号議案 役員選任の件 第4号議案 規約の一部改正の件
06/25	企業と留学生の交流会	演題：わが社の留学生採用と留学生に期待すること 講師：カワソーテクセル社長 稲村 嘉明 氏 演題：インターンシップの経験から学んだこと 2015年2月～3月に実施した協議会インターンシップについて、留学生2名から報告
07/09	グローバル人材活用運営協議会 幹事会	
07/10	関西社会人大学院連合 第1回産学交流会	演題：社会人大学院はどうあるべきか 講師：同志社大学大学院ビジネス研究科研究科長 加登 豊 氏 立命館大学専門職大学院経営管理研究科 研究科長 奥村 陽一 氏 大阪工業大学専門職大学院知的財産研究科 研究科長 小林 昭寛 氏
07/28	グローバル人材育成・活用委員会 講演会 (留学生採用事例報告会)	演題：留学生の『採用』と『活用』 －歩み・現在・これから－ 講師：エバオン参事 谷口 慎吾 氏
08/10	留学生とOB・OGの交流会	演題：日本で働くことの楽しさ・難しさ 講師：淀川ヒューテックFPD営業部 朱 秋海 氏
09/03	グローバル人材育成講座 (大学コンソーシアム大阪と共催)	演題：日本の国際協力・国連編 講師：大阪大学大学院 国際公共政策研究科 准教授 蓮生 郁代 氏 演題：企業が求めるグローバル人材とは 講師：堀場製作所管理本部グローバル人事部長 松尾 孝治 氏
09/04	グローバル人材活用運営協議会 幹事会	
09/09～11	中堅・中小企業見学会	・丸エム製作所（9日）、大阪鉛錫精錬所（10日）、エネゲート（11日）を見学
10/30～31	立命館アジア太平洋大学視察・意見交換会ならびに九州経済連合会との懇談会	
11/18	外国人留学生就職面接会2015	・企業40社、参加者381名
11/30	中堅・中小企業のグローバル展開における外国人留学生活用セミナー（留学生採用事例報告会） (ジェトロ大阪本部と共催)	・講演 演題：留学生活用の現状と課題 講師：アジア太平洋研究所総括調査役 山下 かつお 氏 演題：大阪外国人雇用サービスセンターを利用した留学生採用方法 講師：大阪外国人雇用サービスセンター 室長 東尾 春夫 氏 演題：外国人留学生採用の在留資格手続き 講師：アスパル行政書士事務所 小口 隆夫 氏 演題：企業における留学生採用の具体事例 講師：新高製作所会長 吉谷 忠之 氏 ・パネルディスカッション コーディネーター：ジェトロ新興国進出支援課 課長 田中 一史 氏 パネリスト：アジア太平洋研究所総括調査役 山下 かつお 氏 アスパル行政書士事務所 小口 隆夫 氏 株式会社新高製作所会長 吉谷 忠之 氏 カワソーテクセル社長 稲村 嘉明 氏 大阪商工会議所人材開発部長 鯉谷 貴 氏
12/04	人材育成に関する関西産学懇談会	・講演 演題：2016年卒の採用動向と2017年卒の方向性について 講師：マイナビ社長室HRリサーチ部部长 栗田 卓也 氏 ・グループ討議 テーマ：就職活動時期の後倒しの影響と採用活動について
12/07	グローバル人材育成・活用委員会 正副委員長会議	
12/16	海外人材(元留学生)の日本企業での働き方・活躍セミナー(留学生とOB・OGの交流会)(アジア太平洋研究所、近畿経済産業局と共催)	演題：当社の事業概要と海外人材の活躍への期待 講師：ダイキン工業人事本部採用グループ 担当部長 東風 晴雄 氏 演題：“IDENTITY”の確立 講師：ユーテック福山技術センター所長 モハammad ラフィックル イスラム 氏 東京海上日動火災保険 フェラーリ・シモン 氏 演題：元留学生の日本企業での活躍事例 講師：東京海上日動火災保険関西営業第一部 フェラーリ シモン 氏
12/22	グローバル人材活用運営協議会 幹事会	

2016/02/19	関西社会人大学院連合 第2回産学交流会	・パネルディスカッション テーマ：企業・自治体での人材開発と外部機関での教育の意義 コーディネーター：関西大学副学長、経済学部教授 林 宏昭 氏 パネリスト：同志社大学大学院総合政策科学研究科研究科長 今川 晃 氏 新日本コンピュータマネジメント人材開発部長 有馬 帝仁 氏 神戸新聞社地域連携室長 阪本 浩之 氏 ・グループ討議
02/29	中堅・中小企業見学会	・初田製作所を見学
03/02	キャリア教育・就職支援ワークショップ (人材育成に関する関西産学懇談会)	・講演 演題：インターンシップの拡大に向けた施策について 講師：文部科学省高等教育局専門教育課企画官 関 百合子 氏 演題：産学連携教育にける期待と要望 講師：日東電工上席執行役員 山本 敏夫 氏 演題：ワークショップのありある成果に向けて 講師：文部科学省産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業委員会専門委員 加藤 敏明 氏 ・グループ討議
03/07	グローバル人材育成・活用委員会 講演会 (留学生とOB・OGの交流会)	・講演 演題：スシロー 留学生採用と活躍に向けた取組み 講師：あきんどスシロー人事部長 内藤 健次 氏 ・パネルディスカッション テーマ：日本で働くこと/スシローで働くことの楽しさ・難しさ パネリスト：あきんどスシロー人事部長 内藤 健次 氏 あきんどスシロー江坂店店長 金星 哲 氏 あきんどスシロー人事部社員採用課 章 農恵 氏 ・留学生とOB・OGの交流会
03/14	グローバル人材活用運営協議会 幹事会	

■委員会等以外の活動

開催日	会合名	内容
2015/04/15	出先機関長との意見交換会	テーマ：各団体のトピックスについて
07/23	関西広域連合との意見交換会	テーマ：①広域観光の推進体制について ②今後の国土政策のあり方について 他
09/02	太田昭宏国土交通大臣との懇談会	テーマ：①複眼型スーパー・メガリジョン形成、リニア中央新幹線全線開業、北陸新幹線大阪早期開業、大都市圏政策の転換 ②交通・物流ネットワークの構築 ③インバウンド推進、まちづくりに関する取り組み 他
10/02	第57回西日本経済協議会 第57回総会	テーマ：日本再興に貢献する活力ある地域をめざして－行動する西日本からの提言－ 演題：デザインは公共のために 講師：デザイン研究所代表取締役 水戸岡 純治 氏
10/10	関西起業塾	演題：できない、無理だ、は出発点－出口ポットで世界へ－ 講師：ユーシン精機社長 小谷 眞由美 氏
11/15	関西起業塾	演題：日本文化が持つグローバルビジネスの可能性 講師：BERTRAND社長 ヘルトランドマ 氏
11/26	京都経済界との懇談会	テーマ：①地方創生のための関西創生について ②観光インバウンド促進に関する取り組みについて ③京都文化フェア（仮称）に関する取り組みについて
12/05	関西起業塾	演題：スターフードプロジェクトの挑戦 講師：スターフードジャパン代表取締役 新古 祐子 氏
12/17	近畿経済産業局との意見交換会	テーマ：両団体の重点施策について
2016/01/26	日本経済団体連合会首脳との 昼食懇談会	テーマ：①持続的なインバウンドの拡大 ②スーパー・メガリジョン構想の実現 ③第5期科学技術基本計画を踏まえた今後の産業政策の在り方
01/28	関西広域連合と関西経済界との 意見交換会	テーマ：①インバウンド観光振興 ②中央省庁の関西への移転に向けた官民連携 他

2016/02/05 ～06	第54回関西財界セミナー	テーマ：「次」のために「今」なすべきこと - 多様な知と行動がつくるアジアの力 第1分科会：「次世代のための経済・政治」 第2分科会：「日本の安全保障とグローバルリスクへの対応」 第3分科会：「アジアで活躍する『親関西』人材の拡大に向けて」 第4分科会：「新たな国土の発展に向けた広域観光振興のあり方」 第5分科会：「健康・医療産業発展、健康社会実現に向けた挑戦」 第6分科会：「最先端技術と代わる経営」 基調講演：経営者の使命 - 次の日本のために - 講師：日立製作所相談役 川村 隆 氏 特別講演：若い力と伝統の力 - 関西が誇るハーモニー - 講師：関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者 藤岡 幸夫 氏 実演：小学生チェリストと関西フィルメンパーによる管弦楽
02/22	三大学総長・学長との懇談会	テーマ：①報告書「地域における大学のあり方」について ②人材育成に向けて大学・企業がなすべきこと
02/24	神戸商工会議所との懇談会	テーマ：①観光インバウンド促進に関する取り組み ②COP21の結果と今後の課題について ③高速道路ネットワークの整備推進、神戸空港の動きについて 他
03/15	北海道経済連合会との懇談会	テーマ：①2016年度事業計画（案）について ②観光産業振興の取り組みについて ③自由懇談

2015/09/07	評議員会	演題：我が国における医療イノベーションの課題と展望 講師：日本医療研究開発機構執行役・創薬支援戦略部長 榎林 陽一 氏
09/14	評議員会	演題：ラグビーに学ぶ勝ち続ける組織“今感性は力” 講師：神鋼ヒューマン・クリエイト（ラグビー元日本代表キャプテン） 林 敏之 氏
10/05	評議員会	演題：激変する世界と日本外交の行方 講師：立命館大学特別招聘教授（元外務次官） 数中 三十二 氏
10/26	評議員会	演題：美術展の裏側 講師：日本経済新聞社常務執行役員 大阪本社副代表 山脇 晴子 氏
11/09	評議員会	演題：日本・トルコ友好の礎 - 先人の偉業を後世に伝えるために - 講師：串本町長 田嶋 勝正 氏
11/24	2015年度第4回理事会	審議：第1号議案 会員入会の件 報告：①事業の進捗状況について ②上期決算について ③収支の現状と今後の対応について
11/24	評議員会	演題：世界に誇るにっぼんの温泉 - 温泉インバウンド、バリアフリー温泉について - 講師：温泉エッセイスト、VISIT JAPAN大使 山崎 まゆみ 氏
12/07	評議員会	演題：世界を変革する最先端研究をいはいはんなから 講師：奈良先端科学技術大学院大学学長 小笠原 直毅 氏
2016/01/18	評議員会	演題：COP21の結果と日本の対応 講師：東京大学公共政策大学院教授、アジア太平洋研究所上席研究員 有馬 純 氏
02/22	評議員会	演題：イノベーション立国 - 実現への展望と関西の役割 - 講師：日本学術振興会理事長 安西 祐一郎 氏
03/07	評議員会	演題：企業とサイバーセキュリティの現状と課題 講師：情報セキュリティ大学院大学教授 湯浅 聖道 氏
03/22	評議員会	演題：関西復興に向けての神戸の役割 講師：神戸市長 久元 喜造 氏
03/24	2015年度第5回理事会	審議：第1号議案 会員入会の件 第2号議案 顧問委嘱の件 第3号議案 2016年度事業計画の件 第4号議案 2016年度予算の件 報告：①2015年度下期の主な取り組みについて ②資産運用状況について ③会員動向について

■ 総会・理事会・評議員会

開催日	会合名	内容
2015/04/06	評議員会	演題：脳研究最前線 講師：国際電気通信基礎技術研究所脳情報通信総合研究所長 川人 光男 氏
04/20	評議員会	演題：内外経済は不安定さを残しつつ、ごく緩やかに回復 講師：日興リサーチセンター理事長（前 日本銀行副総裁） 山口 廣秀 氏
04/22	2015年度第1回理事会	審議：第1号議案 会員入会の件 第2号議案 評議員委嘱の件 第3号議案 2014年度事業報告の件 第4号議案 2014年度収支決算の件 第5号議案 第53回定時総会開催の件 第6号議案 第53回定時総会提出議案の件 第7号議案 第53回定時総会における議決権行使の方法の件
05/11	評議員会	演題：日本の政治は良くなるか 講師：時事通信社解説委員 田嶋 史郎 氏
05/25	第53回定時総会	審議：第1号議案 定款の一部変更の件 第2号議案 理事選任の件 第3号議案 監事選任の件 報告：①2014年度事業報告 ②2015年度事業計画 ③2014年度収支決算 ④2015年度収支予算 演題：LEDが照らす明るい未来 講師：名古屋大学大学院工学研究科教授 天野 浩 氏
05/25	2015年度第2回理事会	審議：第1号議案 会長（代表理事）選定の件 第2号議案 副会長選定の件 第3号議案 専務理事（代表理事）選定の件 第4号議案 業務を執行する理事の選定並びに常務理事委嘱の件 第5号議案 相談役、特別顧問及び顧問委嘱の件 第6号議案 会員入会の件 第7号議案 事務局長委嘱の件 第8号議案 理事会運営規則変更の件 第9号議案 業務を執行する理事の職務権限規程変更の件 第10号議案 定款変更に係る副会長の順位の件
06/08	評議員会	演題：激動する世界における日本の進路 - 国際協力を中心にして - 講師：国際協力機構理事長 田中 明彦 氏
06/29	評議員会	演題：我が国をとりまく国際情勢 講師：外務省関西担当大使 三輪 昭 氏
07/13	評議員会	演題：異常気象と地球温暖化 講師：気象予報士 久保 智子 氏
07/22	2015年度第3回理事会	審議：第1号議案 会員入会の件 報告：事業の進捗状況について
07/27	評議員会	演題：生き物から見た都市と里山の自然 講師：大阪府立大学理事・副学長 石井 実 氏
08/24	評議員会	演題：最近の金融経済情勢と関西経済の活性化 講師：日本銀行理事大阪支店長 宮野 篤 氏

■意見書

- 2015/04/09 エネルギーミックスの構築に向けた提言
05/22 「財政健全化計画」に対する意見 - 社会保障制度改革なくして財政健全化なし -
06/30 関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望～大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部～
09/08 2016(平成28)年度税制改正に対する要望 - 経済成長と財政健全化の両立のために -
09/17 気候変動に関する国際枠組み構築に対する意見 - COP21に向けて -
11/09 地球温暖化対策税の使途拡大等に反対する
11/12 第5期科学技術基本計画の策定に向けた提言
2016/01/19 関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望 ~大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部～
02/02 中央省庁の関西への移転に関する要請

■会長コメント

- 2015/04/01 「国立研究開発法人 日本医療研究開発機構」発足に関するコメント
05/25 第53回定時総会 森会長挨拶
06/30 「骨太の方針」・「日本再興戦略の改訂」の閣議決定に関するコメント
08/19 九州電力(株)川内原子力発電所1号機の再稼働に関するコメント
10/05 TPP(環太平洋経済連携協定)交渉の大筋合意に関するコメント
10/07 第3次安倍改造内閣発足に関するコメント
11/20 下妻博前会長 ご逝去に関するコメント
11/22 大阪府知事および大阪市長選挙結果に関するコメント
12/16 平成28年度与党税制改正大綱に関するコメント
12/24 2016年度政府予算案に関するコメント
2016/01/01 年頭所感
01/29 関西電力(株)高浜原子力発電所3号機の再稼働に関するコメント
03/22 文化庁の京都移転の基本方針決定に関するコメント

■報告書

- 2015/07/28 ものづくり産業研究会報告書
09/16 関経連訪中団派遣結果
12/24 地域における大学のあり方 ~大学を起点に人の流れを変え、地域の発展に貢献する~

■附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項は無いため、内容の記載を省略している。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。

<http://www.kankeiren.or.jp/>